

2023年度

(令和5年度)

事業報告書  
決算報告書

令和5年4月1日から  
令和6年3月31日まで

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

# 目 次

## 事業報告書

《 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 》

I. 実施事業	III. 役員会等に関する事項
1. 人材確保及び技術・技法継承事業・ 1	1. 評議員会の開催・ . . . . . 2 0
2. 産地指導事業・ . . . . . 4	2. 理事会の開催・ . . . . . 2 0
3. 普及推進事業・ . . . . . 7	3. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催・ 2 2
4. 需要開拓事業・ . . . . . 1 2	4. 業務執行会議の開催・ . . . . . 2 2
5. その他の振興事業・ . . . . . 1 7	5. 評議員・ . . . . . 2 2
	6. 理事・監事・ . . . . . 2 3
	7. 評議員選定委員・ . . . . . 2 4
II. 法人の概況・ . . . . . 1 9	IV. 庶務事項
1. 設立年月日	1. 基本財産の造成・ . . . . . 2 5
2. 定款に定める目的	2. 会員名簿・ . . . . . 2 6
3. 定款に定める事業内容	3. 作成資料等一覧・ . . . . . 3 2
4. 会員の状況	4. 事業報告の附属明細書・ . . . . . 3 3
5. 主たる事務所の状況	

## 決算報告書

《 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 》

I. 財務諸表・ . . . . . 3 5
------------------------

# 事業報告書

## I. 実施事業

### 1. 人材確保及び技術・技法継承事業

伝統工芸士認定事業では、伝統的工芸品産業の根幹である伝統的技術・技法を継承するため、実技試験の厳正な実施を強化するとともに、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求めた。また、認定を受けた伝統工芸士の5年毎の更新においても、更新試験により産地協力への確認を求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

さらに、伝統工芸士が仕事を続けていくうえで役に立つことを学び、伝統工芸士同士のコミュニケーションを活発にするべく、伝統工芸士会による勉強会を後押しする「伝統工芸士のための知見向上支援事業」を実施した。

また、伝統工芸士向けのアンケートを実施し、伝統工芸士の従事状況、称号の活用、伝統工芸士としての意識などを調査、分析した。

「学生等に対する伝統的工芸品教育事業」では、暮らしの中での和の味わいと関連させつつ、工芸品に関心と呼び起こすため、産地には工芸品製作体験をさせるだけでなく、現代生活での使用例を示すよう促した。

「後継者育成事業」では、新規もしくは若手従事者の指導を支援する「新規従事者指導支援事業」と、分業部門の伝統工芸士が他の部門の技術を習得するために伝統工芸士・名誉伝統工芸士による指導を支援する「技術集約支援事業」を実施することにより円滑な技術・技法習得の推進、産地後継者の確保・育成を支援した。

#### (1) 伝統工芸士認定等事業

##### ① 伝統工芸士の認定

経済産業大臣指定伝統的工芸品等の製造に関する伝統的な技術・技法に熟練した従事者の認定を行い、その知識・技術・技法の向上を図り、もって伝統的工芸品産業の振興に寄与することを目的として、従事年数12年以上の技術者を対象に試験を実施し、合格者の認定登録を行った。また、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として産地振興に果たすべき伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

##### a. 審査委員会委員（50音順・敬称略）

委員長	宮崎清	千葉大学名誉教授
副委員長	増村紀一郎	漆芸家、東京芸術大学名誉教授、重要無形文化財[髹漆]保持者
委員	檜崎亮一	八王子織物工業組合理事長
	加島勝	大正大学名誉教授・特選教授
	塚本裕之	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	土平栄一	とこなめ焼協同組合理事長 / 常滑焼伝統工芸士
	戸田敏夫	日本伝統工芸士会副会長 / 江戸指物伝統工芸士
	舞鶴一雄	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会副代表理事 / 西陣織工業組合理事長
	望月一宏	山梨県印章店協同組合理事長 / 甲州手彫印章伝統工芸士
	山田宗宏	名古屋仏壇商工協同組合理事長
	山田容永	京友禅協同組合連合会理事長

##### b. 認定試験の実施等

実施産地数・受験者数 34工芸品34産地 76名

合格者数	34	工芸品	34	産地	68名
登録者数	34	工芸品	34	産地	68名 (2024年2月25日付)
認定者数累計	8,354名				

c. 伝統工芸士審査委員会の開催

第1回審査委員会	2023. 8. 4	於：協会（オンラインを併用）
第2回審査委員会	2023. 12. 14	於：協会（オンラインを併用）

d. 実技試験視察

実技試験の実施状況について、審査委員及び協会職員が視察を行った。

・秩父銘仙	2023. 9. 12
・尾張仏具	2023. 9. 22
・琉球びんがた	2023. 9. 28
・京焼・清水焼	2023. 9. 28
・九谷焼	2023. 9. 29
・弓浜緋	2023. 10. 5
・伊賀焼	2023. 10. 5
・琉球漆器	2023. 10. 5
・宮島細工	2023. 10. 5
・東京銀器	2023. 10. 5
・天童将棋駒	2023. 10. 5
・八女提灯	2023. 10. 12
・別府竹細工	2023. 10. 19
・春日部桐箆筒	2023. 10. 22
・京仏具	2023. 10. 23
・三線	2023. 11. 8

② 伝統工芸士更新試験

伝統工芸士名簿に登録後、5年毎に受講し、伝統工芸士の技術及び知識水準の維持・向上を図る目的で、技術水準の保持に加え産地振興への協力意思の確認を求めるよう実施。2018年度の更新研修会受講者と認定登録者、および昨年度に産地事情や病気等で受験できなかった伝統工芸士が対象。

[産地の取り組み状況]

受講対象者を擁する産地	143産地
更新試験実施産地	115産地
次年度繰延べ産地	20産地

[更新試験実施状況]

実施期間	2023. 8. 1～11. 10
実施産地	115産地
受験申請者数	762名
合格者数	722名

③ 伝統工芸士叙勲の推薦

伝統工芸士の長年の産地振興の功績に対する叙勲（Ⅱ類）について、当協会の推薦により次の伝統工芸士が受章した。

受章者数 40名（累計1,336名 男性：1,237名 女性：99名）

<2023. 4. 29> 20名 瑞宝単光章

荒谷 幸三 (熊野筆)	五月 女利夫 (東京染小紋)
伊藤 成二 (常滑焼)	實森 康宏 (熊野筆)
岩間 奨 (東京手描友禅)	下出 祐太郎 (京仏壇)
大下 元行 (山中漆器)	田中 芳男 (名古屋仏壇)
大森 茂光 (会津塗)	仁井本 不二男 (熊野筆)

小原正	(真壁石燈籠)	野元博美	(西陣織)
兼子吉生	(伊勢形紙)	福田良則	(九谷焼)
国井孝	(天童将棋駒)	松浦長治	(博多織)
河野潔	(甲州水晶貴石細工)	水野昌徳	(加賀友禅)
齋藤正善	(三河仏壇)	諸頭勝	(京友禅)

〈2023.11.3〉 20名 瑞宝単光章

巖田亨	(京焼・清水焼)	榮正雄	(本場大島紬)
浦島俊秀	(高岡銅器)	佐藤幹夫	(会津本郷焼)
岡本光雄	(西陣織)	鈴木明	(京表具)
貝澤雪子	(二風谷アットウシ)	高橋亮一	(播州三木打刃物)
加藤弘	(越前打刃物)	瀧本勇	(京鹿の子紋)
川原史郎	(薩摩焼)	西村眞仁	(京仏具)
岸野房江	(名古屋友禅)	山田泰男	(名古屋節句飾)
木戸源雄	(京友禅)	結城和子	(京くみひも)
清村好英	(名古屋節句飾)	横山芳則	(小千谷紬)
熊崎和人	(東京手描友禅)	米田実	(備前焼)

④ 伝統工芸士のための知見向上支援事業

伝統的工芸品の製造に関する知識、技術・技法の向上・継承や産地振興への意識向上のため、伝統工芸士を中心とした講習会を実施した。

実施産地 2産地

受講者数 90名

⑤ 伝統工芸士の状況や意識に関する調査

伝統工芸士に対してアンケートを行い、従事状況、称号の活用、伝統工芸士としての意識などを調査、分析した。

対象者数 3,307名 (令和6年能登半島地震で被害が大きかった輪島塗は除く)

回答者数 2,402名

(2) 学生等に対する伝統的工芸品教育等事業

伝統工芸士等の職人が、児童・生徒・学生に対して、伝統的工芸品の生活の中での使われ方や特性、技術・技法、原材料に関する講習や、工芸品の製作体験を実施することにより、児童・生徒・学生の伝統的工芸品に関する興味や地元の地域産業への関心を高めることを目指した。

実施産地組合数 104産地組合 (前年度 95産地組合)

実施学校数 504校 (前年度 480校) ※いずれも延べ申請件数

受講者数 23,879名 (前年度 23,624名)

延べ実施日数 521日 (前年度 499日)

また、大学等の高等教育機関の連携企画により、社会人を眼前にした学生たちの伝統的工芸品に対する知識・理解を深めることを目的とした製作体験・講義を試験的に実施し、事業の可能性を模索した。

実施教育機関 1件

受講者数名 12名

(3) 後継者育成等事業

①新規従事者指導支援事業

新規もしくは若手従事者を指導する産地組合のうち指定された技術保持者が少数、高齢であるなど、継承に緊急度が高い産地に対して指導を支援した。

申請、実施産地数

申請 24工芸品

## 実施 23 工芸品（前年度 21 産地）

秩父銘仙、名古屋友禅、浪華本染め、常滑焼、備前焼、石見焼、鎌倉彫、村上木彫堆朱、大館曲げわっぱ、岐阜和傘、越前打刃物、東京銀器、尾張仏具、金沢仏壇、川辺仏壇、阿波和紙、大洲和紙、赤間硯、江戸切子、江戸木版画、東京三味線、東京琴、京扇子

### 進捗状況の確認

産地内の同工程の製造技術者、同業種他産地の製造技術者が各事業所を訪問し、進捗状況について確認を行った。

### ②技術集約支援事業

需要と作り手の減少により、分業を維持することや貴重な技術を繋ぐことが困難になりつつある中、分業で製造を行っている伝統工芸士に対して他の工程の技術習得を支援する事業を実施した。

#### 申請、実施産地数

申請 3産地3工程

実施 3産地3工程

京友禅、鎌倉彫、香川漆器

## 2. 産地指導事業

伝統的工芸品の表示に関して、産地の伝統証紙の検査体制の確認及び指導を行うとともに、伝統技術・技法を継承した製品への協会証紙の貼付推進に努めた。また、産地の実勢調査（生産額、従事者等）や原材料、道具等のアンケート調査、地方自治体の伝産関連事業者支援予算調査を実施した。加えて、意欲とポテンシャルのある産地組合、事業者に外部コンサルタントを派遣し、産地が抱える課題の把握や、産地補助金申請等による課題克服を支援した。このほか、産地同士あるいは産地と伝産協会の連携を深めるためのネットワークを運用した。

### （1）伝統的工芸品表示等事業

#### ① 検査体制の整備促進事業

伝統的工芸品表示の適正化及び実施促進を図るため、下記の19産地20工芸品に対し職員が出向き、現地指導を行った。

#### 産地組合検査指導実施産地

2023. 7. 13 岐阜和傘

2023. 9. 27 豊岡杞柳細工

2023.10.11 肥後象がん

2023.10.13 博多織、博多人形

2023.10.20 与那国織

2024. 2. 14 久米島紬、越中和紙

2024. 2. 15 読谷山花織、読谷山ミンサー、井波彫刻

2024. 2. 29 三川内焼

2024. 3. 1 高山茶釜

2024. 3. 4 三州鬼瓦工芸品、天童将棋駒

2024. 3. 5 浪華本染め

2024. 3. 8 川辺仏壇

2024. 3.14 丹波立杭焼

2024. 3.15 大阪仏壇

2024. 3.21 村上木彫堆朱

② 伝統的工芸品の表示の推進

伝統証紙を発行するとともに、産地組合の伝統マーク利用の促進に努めた。また、産地の表示事業活用を促進するため、表示事業検討委員会を開催し、表示事業をわかりやすく利用しやすいものとなるよう改善案の検討を進めた。

a. 伝統証紙事業（素材証紙含む）

- 発行枚数 合計165,600枚（前年度163,300枚）

業種別内訳

染織品	33,200枚	陶磁器	0枚
漆器	1,000枚	木工品・竹工品	55,000枚
金工品	13,000枚	仏壇・仏具	0枚
和紙・文具	25,200枚	石・人形・諸工	38,200枚

- 発行先数 23産地組合

b. 伝統マーク使用状況 総件数314件（前年度295件）

- パンフレット・ちらし・カタログ

地方公共団体	23件	産地組合等	22件	企業等	19件	計	64件
--------	-----	-------	-----	-----	-----	---	-----

- ダイレクトメール・はがき・封筒等

地方公共団体	0件	産地組合等	11件	企業等	1件	計	12件
--------	----	-------	-----	-----	----	---	-----

- ポスター・パネル等

地方公共団体	4件	産地組合等	27件	企業等	5件	計	36件
--------	----	-------	-----	-----	----	---	-----

- 看板等

地方公共団体	2件	産地組合等	8件	企業等	0件	計	10件
--------	----	-------	----	-----	----	---	-----

- 新聞広告

地方公共団体	0件	産地組合等	8件	企業等	9件	計	17件
--------	----	-------	----	-----	----	---	-----

- その他（名刺、HP、教材誌等）

地方公共団体	5件	産地組合等	127件	企業等	43件	計	175件
--------	----	-------	------	-----	-----	---	------

c. 表示事業検討委員会

活用を促進したい伝統マーク、伝統証紙および、一部産地のみが利用している素材証紙、発行を停止している協会証紙について問題を共有し、より産地に活用してもらいやすい表示事業となるよう検討を進めた。

- 表示事業検討委員会委員（50音順・敬称略）

委員長	加島 勝	大正大学名誉教授・特遇教授
委員	小林 満	伊勢形紙協同組合理事長
	澤井 伸	八王子織物工業組合理事長
	高瀬 淳	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会業務執行理事 会津漆器協同組合理事長
	竹森 臣	熊野筆事業協同組合理事長
	塚本 裕之	経済産業省伝統的工芸品産業室長
	戸田 敏夫	日本伝統工芸士会会長
	福井 隆一郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長
	舞鶴 一雄	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会副代表理事 西陣織工業組合理事長
	宮野 勇造	協同組合加賀染振興協会理事長
	安田 洋子	一般社団法人日本百貨店協会専務理事
オブザーバー	池田 喜政	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会監事
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

- 表示事業検討委員会の開催

第1回 2023. 12. 20 於：協会（オンライン併用）

(2) 伝統的工芸品産地調査・診断等事業

① 産地実勢調査

伝統的工芸品産業の実勢の把握を目的として、産地における生産額、企業数及び従事者数に関する「実勢調査」を実施した。

② 自治体伝統的工芸品産業支援関連予算調査

都道府県、協会会員政令指定都市、市町村並びに指定告示において「主な製造地域」となっている自治体に対し、伝統的工芸品産業従事者が活用できる予算についての調査を行い、当協会事業の参考とすると共に、自治体との連携推進の一助とした。

③ 原材料、道具等に関する調査

各産地が抱える原材料や道具に関する状況把握を目的として、各産地に対してアンケート調査を実施した。また、アンケートの結果をもとに、業種ごとの傾向分析を行った。

④ ペタライト研究会

陶磁器業界において、土鍋の耐熱性向上に欠かせないペタライトは供給地が限られるなど、今後の安定供給に懸念があることから、研究会を設置し、現状の把握や今後の対応方策等について検討を行った。

a. ペタライト研究会委員（敬称略）

委員長	原 田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事
委員	佐々木辰二	美濃焼伝統工芸品協同組合 理事長
	松原朝男	岐阜県陶磁器工業協同組合連合会 理事長
	土平栄一	とこなめ焼協同組合 理事長
	熊本哲弥	萬古陶磁器工業協同組合 理事長
	森里博信	伊賀焼振興協同組合 代表理事
	大原耕造	信楽陶器工業協同組合 理事長
	田中亮太	佐賀県陶磁器工業協同組合 理事長
	太田一彦	波佐見陶磁器工業協同組合 理事長
	中野昭雄	愛知県陶磁器工業協同組合 理事長
	藤井健司	日本陶磁器工業協同組合連合会 情報委員会委員長
	松原弘一	岐阜県セラミックス研究所 所長
	新島聖治	三重県工業研究所 窯業研究室 主査研究員
	立木翔治	あいち産業科学技術総合センター常滑窯業試験場 主任
	蒲地伸明	佐賀県窯業技術センター 研究企画部 部長
	吉田英樹	長崎県窯業技術センター 陶磁器科 科長
	塚本裕之	経済産業省生活製品課 伝統的工芸品産業室長

b. ペタライト研究会の開催

2023. 7. 31 於：エッサム神田ホール（オンライン併用）

2023. 11. 10 於：協会（オンライン併用）

(3) コンサルタント産地支援等事業

産地が抱える課題の把握と課題克服のため、下記の8産地9工芸品に対して、課題の把握や専門家とのマッチングにより課題解決を目指し、伝産法に定められた「振興計画等」の作成や補助金申請等を支援した。

実施産地 江戸表具、東京三味線、東京琴、岡崎石工品、名古屋節句飾、丹波立杭焼、大阪仏壇、土佐打刃物、宮古上布

また、令和6年能登半島地震で被災した産地の事業者の事業再開を支援するため、専門的知識を有する者を派遣した。（実施件数281件）

#### (4) 産地ネットワーク構築等事業

伝統的工芸品産業の関係者の間に幅広いネットワークを築き、情報共有の範囲を広げることで効率的な事業の実施や支援に繋げるため、電子掲示板およびメール直送便の運営を行った。また、伝統的工芸品産地の従事者や生産額、協会事業の利用状況など産地のデータを俯瞰して見ることにより問題の解決策を提案する基礎資料とすることを目的として、産地の情報を集約したカルテを作成するシステムの運用を行った。

### 3. 普及推進事業

「伝統マーク」「伝統工芸士」等の周知拡大をさらに推進し、官民一体の伝統的工芸品月間事業、総合展示・情報発信施設としての「伝統工芸青山スクエア」の運営と来店誘致のPR施策を行い、伝統的工芸品の既存・新規ユーザーへの興味喚起を促進した。加えて、伝統的工芸品の技の一端を視覚的に紹介するイメージ映像を作成し、YouTube等で公開したほか、SNS等現代のライフスタイルに合わせたWEBメディアにての情報配信を積極的に行った。

また、今後の普及計画に活かすため、伝統的工芸品に関する世間の関心度と伝統マークの認知度についての街頭調査を全国7カ所で行った。

#### (1) 伝統的工芸品普及等事業

伝統的工芸品の認知拡大のため、「伝統工芸青山スクエア」の周知並びに「伝統工芸士」「伝統マーク」の認知拡大に注力した広報活動を行うとともに、2024年1月に発生した能登半島地震の被災産地を応援するPR活動を行った。

##### ① メディア活用

- 【紙媒体】
- ・家庭画報（4回）
  - ・いけばなインターナショナル会報誌（3回）
  - ・東京キモノショー2024ガイドブック（1回）
  - ・日経新聞および全国主要紙（38紙）

- 【SNS】
- ・Instagram
  - ・X

- 【交通広告】
- ・「都営地下鉄大江戸線」ナビタ掲示板掲出
  - ・青山一丁目駅 メトロナビマップ 12,000部

##### ② 販促物の作成

- ・伝統工芸青山スクエアダイレクトメール（3か月ごとの催事案内）全4回
- ・伝統工芸青山スクエア卓上カレンダー 1回
- ・「伝統工芸青山スクエア」三つ折りパンフレット 日・英・中 各500部
- ・「能登半島の工芸品を応援しよう」プロジェクト ロゴ・ポスター制作 100部

##### ③ 映像制作

- ・伝統的工芸品映像 手技「TEWAZA」（6産地）  
秩父銘仙・房州うちわ・三川内焼・播州そろばん・江戸切子・奥会津編み組細工
- ・映像公開 97産地（YouTubeチャンネル「伝統工芸青山スクエア」）  
視聴回数 883,694回（国内335,746回 海外547,948回）

##### ④ 伝統的な手作り品に対する関心度および伝統マークの認知度についての街頭アンケート調査

- ・調査対象 20歳以上の男女、7地点各100名
- ・調査地点 仙台市、東京都（新宿、日本橋）、名古屋市、京都市、大阪市、福岡市

#### (2) 伝統工芸青山スクエア等事業

伝統的工芸品の消費者に向けた認知拡大、普及及び需要開拓、産地事業者の市場ニーズ把握を目的に、経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合展示場として運営。日本の文化を紹介する上で重要である季節や暦の移り変わりを商品展示に取り入れ来場者に分かりやすく展示を行った。また、新規の製作実演・体験教室の取り組みと実施回数を増やすことにより来場者に魅力ある展示場を構築した。

本年度は新型コロナウイルス禍収束後として日本人の堅調な来場と共にインバウンドの大幅な来場増加により年間来場者数はコロナ禍以前の数値にほぼ戻り、次年度の更なる増加が期待できる状況となった。また、国内における伝統的工芸品など産地の製品を魅力的な商材と見る民間事業者は引き続き多く、SNSの発信を含め問い合わせは堅調であった。

1月に発生した‘能登半島地震’による被災産地に対する来場者の反応は高く、特に輪島塗の支援が希望多く寄せられ、青山スクエアとして①義援金募集、②被災産地支援フェアの開催、③企業の買上げ対応、などの対応を通じ被災産地の支援を行った。引き続き支援に関しては次年度も実施していく。

また来場者に各産地の魅力を更に高めるため、①常設展の展示施設の改善、②季節展示の場所を新設、③製作風景画像（TEWAZA）を放映するモニター増設を実施。国内唯一の伝統的工芸品の総合展示施設としてより魅力ある展示手法を行い、製品だけでなく製作風景や背景などを伝え認知拡大を進めることとした。また、インスタグラムやYouTube等のSNSは引き続き積極的に活用し情報発信を進めていく。

課題としては、①来場者増が予測される外国人（インバウンド）への対応（伝統的工芸品の魅力だけでなく使用方法や取り扱いの注意点の説明）、②伝統的工芸品が現代社会において有益な製品であること（SDG’Sに適合した製品）の認知拡大、③友の会入会促進やSNSによる情報発信の強化に取り組み来店促進の更なる充実を図ること、が挙げられる。

① 入場者数73,782名（月平均6,149名）（前年度58,548名／月平均4,879名）

② 常設展示＝116工芸品＋3工芸材料・用具（前年度117工芸品＋3工芸材料・用具）

【織物】 11 村山大島紬、多摩織、小千谷縮、小千谷紬、信州紬、牛首紬、西陣織、阿波正藍しじら織、博多織、久留米緋、本場大島紬

【染色品】 3 東京手描友禅、有松・鳴海絞、京鹿の子絞

【その他繊維】 2 伊賀くみひも、京くみひも

【陶磁器】 26 大堀相馬焼、会津本郷焼、笠間焼、益子焼、九谷焼、美濃焼、常滑焼、赤津焼、瀬戸染付焼、四日市萬古焼、伊賀焼、三州鬼瓦工芸品、京焼・清水焼、丹波立杭焼、出石焼、備前焼、萩焼、砥部焼、小石原焼、上野焼、伊万里・有田焼、三川内焼、波佐見焼、小代焼、薩摩焼、壺屋焼

【漆器】 16 津軽塗、秀衡塗、川連漆器、会津塗、鎌倉彫、村上木彫堆朱、木曾漆器、高岡漆器、輪島塗、山中漆器、飛騨春慶、越前漆器、若狭塗、紀州漆器、大内塗、香川漆器

【木工品】 12 岩谷堂箆笥、仙台箆笥、樺細工、大館曲げわっぱ、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、南木曾ろくろ細工、井波彫刻、京指物、大阪唐木指物、豊岡杞柳細工、紀州箆笥

【竹工品】 4 駿河竹千筋細工、別府竹細工、紀州へら竿、都城大弓

【金工品】 8 南部鉄器、東京銀器、燕鎚起銅器、高岡銅器、越前打刃物、堺打刃物、大阪浪華錫器、肥後象がん

【仏壇・仏具】 5 彦根仏壇、尾張仏具、飯山仏壇、京仏壇、金沢仏壇（交替出品）

【和紙】 7 越中和紙、美濃和紙、越前和紙、因州和紙、石州和紙、阿波和紙、土佐和紙

【文具】 6 豊橋筆、奈良筆、熊野筆、川尻筆、赤間硯、播州そろばん

【石工品】 2 甲州水晶貴石細工、京石工芸品

【人形】 5 宮城伝統こけし、江戸木目込人形、岩槻人形、江戸節句人形、博多人形

【諸工芸品】 9 天童将棋駒、江戸からかみ、江戸切子、江戸硝子、江戸木版画、甲州印伝、

尾張七宝、京扇子、京うちわ

【材料・用具】 3 庄川挽物木地、金沢箔、伊勢形紙

③ 特別展示

a. 特別展の開催

特別展25回（※「公募展」を除く）、匠コーナー49回を開催し、延べ153工芸品（前年度169工芸品 ※「公募展」を除く）の指定工芸品等を展覧に供し、作り手と使い手との交流や情報の交換の機会拡大に努めた。

b. 消費者参加企画

特別展・匠コーナーの特別展示開催に併せて製作実演及び体験教室を実施。特にGWや夏休み期間など小学生ファミリー層の来場が増える時期に体験教室の開催を強化し、若年層への啓蒙と伝統的工芸品の理解促進に努めた。また、本年度は急増するインバウンドの参加にも対応できる体制を整えた（青山スクエアスタッフによる通訳や英語の工芸士略歴の充実）。

④ その他事業

a. ぬりもの・やきものクリニック

‘漆芸しばた’（輪島塗）の協力により、漆器・陶磁器の無料相談（修理希望者には実費修理）を実施した。（10回）

b. きものクリニック

元三越本店呉服売場勤務の宮原氏、現勤務の小林氏の協力により、長期間着用のない呉服のお直しや再利用のためのアドバイス、着こなしのご相談など和服の幅広いお客様からのお問い合わせに無料にて対応。また、小学生を中心とした展示品の見学来場者に対してその歴史や作成方法をレクチャーし、伝統的工芸品の認知拡大に努めた（51回）

また全国の指定産地の染織品を一堂に展示するイベントを開催し（11月25～28日）、更なる訴求に努めた。

c. 友の会の運営

会員数16,080名（2024.3.31現在）（前年度14,399名）

d. 外部展示協力

羽田空港ラウンジ内ショーケースへの伝統的工芸品の展示を行った。

・第一旅客ターミナル

POWER LOUNGE SOUTH / POWER LOUNGE NORTH（ゲート内2F）

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外1F）

・第二旅客ターミナル

POWER LOUNGE NORTH（ゲート内3F）

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外3F）

※POWER LOUNGE PREMIUM（国際線エリアゲート内3F）

（3）伝統的工芸品月間推進等事業

経済産業省の省議決定で創設された「伝統的工芸品月間」を中心に、伝統的工芸品の国民生活への浸透を推進するため、以下の事業を実施した。

① 「第40回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」の開催

共 催 経済産業省、伝統的工芸品月間推進会議、岡山県

日 時 2023.11.2 14:30～15:20

会 場 岡山芸術創造劇場ハレノワ 大劇場

参加人数 約670名

式次第 主催者挨拶 経済産業大臣政務官 吉田 宣 弘

岡山県知事 伊原木 隆 太

来賓挨拶 衆議院議員

自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟会長 逢 沢 一 郎

表 彰	経済産業大臣表彰（功労賞41名、奨励賞8名、優良団体2） 中国経済産業局長表彰（6名）	
受賞者代表挨拶 祝電披露	協同組合岡山県備前焼陶友会理事	平 川 忠
大会宣言	（一財）伝統的工芸品産業振興協会代表理事	原 田 元
次期開催地挨拶	石川県商工労働部長	光 永 祐 子

②「2023 TEWAZA LIVE・岡山」の開催

伝統的工芸品の普及及び啓蒙促進を目的として開催するとともに、報道関係者等に対しての周知を図った。

後 援 経済産業省、青森県/ 宮城県/ 秋田県/ 山形県/ 福島県/ 茨城県/ 栃木県/  
群馬県/ 埼玉県/ 千葉県/ 東京都/ 新潟県/ 山梨県/ 長野県/ 静岡県/ 富山県/  
石川県/ 福井県/ 滋賀県/ 京都府/ 兵庫県/ 奈良県/ 和歌山県/ 岡山県/ 広島県/  
山口県/ 福岡県/ 佐賀県/ 長崎県/ 熊本県/ 大分県/ 宮崎県/ 鹿児島県/ 京都市/  
全国中小企業団体中央会/全国商工会連合会/独立行政法人中小企業基盤整備機構

会 期 2023.11.3～11.5

会 場 コンベックス岡山 中展示場

入 場 者 約173,000人（関連催事を含む）

催事内容

・製作実演 11工芸品

【織 物】結城紬	【陶 磁 器】九谷焼
【陶 磁 器】波佐見焼	【陶 磁 器】薩摩焼
【漆 器】山中漆器	【木 工 品】一位一刀彫
【金 工 品】東京銀器	【文 具】熊野筆
【人形・こけし】宮城伝統こけし	【諸 工 芸】房州うちわ
【諸 工 芸】東京琴	

・製作体験 13工芸品

【染 織 品】東京無地染	【その他繊維】京くみひも
【陶 磁 器】会津本郷焼	【陶 磁 器】備前焼
【漆 器】村上木彫堆朱	【漆 器】大内塗
【木 工 品】大館曲げわっぱ	【竹 工 品】駿河千筋細工
【仏壇・仏具】京仏壇・京仏具	【仏壇・仏具】川辺仏壇
【人形・こけし】博多人形	【諸 工 芸】播州毛鉤
【諸 工 芸】山鹿灯籠	

・岡山県の伝統的工芸品実演・展示

製作実演	備前焼
展示・パネル展示	備前焼/勝山竹細工

・特別展示

「繭から生糸まで」（展示・糸取り実演）	一般財団法人大日本蚕糸会
「漆が出来るまで」（展示）	一般社団法人日本漆工協会
「三井ゴールデン匠賞作品展示」	三井広報委員会
「全国の産地魅力発見」（都府県PRコーナー）	

「ONE SCENE」（日常生活の中の4つのシーンの伝統的工芸品テーブルコーディネート）

・イベントステージ

- ・日本伝統芸能 囃子・日本舞踊
- ・邦楽器演奏（全国邦楽器組合連合会）
- ・和太鼓演奏（岡山学芸館高等学校）

- ・箏曲演奏（県立岡山南高等学校）
- ・備中神楽（県立高梁城南高等学校）
- ・書道パフォーマンス（県立岡山東商業高等学校）
- ・萩焼・深川萩トークイベント
- ・あきんどくんのクイズ大会
- ・うらじゃ
- ・「見取り図」お笑いライブ

### ③「2023 CRAFT MARKET・岡山」の開催

一般来場者が全国の伝統的工芸品の産地と直接向かい合い製品に触れていただくことで、伝統的工芸品の顧客の拡大を図った。

後援 経済産業省、岡山県、全国中小企業団体中央会、全国商工会連合会  
独立行政法人 中小企業基盤整備機構・

会期 2023.11.3～11.5

会場 コンベックス岡山 中展示場

出展工芸品 35品目

入場者 約173,000人（関連催事を含む）

### ④「第25回日本伝統工芸士会作品展」の開催

伝統工芸士が日頃より研鑽を重ねている技術・技法により制作した作品を展示紹介するとともにコンクールを実施して各賞を授与した。

共催 日本伝統工芸士会

後援 経済産業省、岡山県、岡山市、備前市

会期 2023.11.3～11.5

会場 コンベックス岡山 中展示場

出品数 170点

審査員（敬称略）

#### ◆ 総合審査委員

増村紀一郎（委員長）

漆芸家、東京藝術大学名誉教授（重要無形文化財「髹漆」保持者）

池田喜政 染織五芸池田企画 代表

今井敦 東京国立博物館主任研究員

加島勝 大正大学名誉教授・特遇教授

田中敦子 工芸ライター

田中尚 株式会社東武百貨店 常務取締役 本店長

塚本裕之 経済産業省 伝統的工芸品産業室長

原田元 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 代表理事

戸田敏夫 日本伝統工芸士会会長（江戸指物）

#### ◆ 分野別審査委員

田代隆久 日本伝統工芸士会常任幹事（村山大島紬）

岩間奨 日本伝統工芸士会副会長（東京手描友禅）

梅村晴峰 日本伝統工芸士会常任幹事（赤津焼）

加藤白次 日本伝統工芸士会常任幹事（京焼・清水焼）

木村友敬 備前焼工芸士会副会長（備前焼）

北濱幸作 日本伝統工芸士会常任幹事（輪島塗）

古今祥之 日本伝統工芸士会幹事（京漆器）

有岡良員 日本伝統工芸士会副会長（香川漆器）

三本和好 日本伝統工芸士会常任幹事（加茂桐箆笥）

田山和康 日本伝統工芸士会常任幹事（南部鉄器）

今井達昌	日本伝統工芸士会常任幹事（大阪浪華錫器）
蓮池稔	日本伝統工芸士会常任幹事（広島仏壇）
森徳壽	日本伝統工芸士会常任幹事（飯山仏壇）

#### 審査結果

衆議院議長賞	備前焼	備前広口花器	横山伸一
経済産業大臣賞	江戸指物	文庫本棚	井上健志
中国経済産業局長賞	薩摩焼	籠目透彫ランプシェード	上別府雅楓
岡山県知事賞	備前焼	備前青 抹茶盃	浦上光弘
岡山市長賞	東京染小紋	夜明け	根橋秀治
備前市長賞	九谷焼	金彩大皿	石富俊二郎
日本伝統工芸士会会長賞	新潟・白根仏壇	桜仏壇	和田紀弘
一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会賞	輪島塗	酒器 稲穂蒔絵	山田満佐博
異業種交流賞	堺打刃物／肥後象が ん、村上木彫堆朱 宴 身卸し庖丁		山本真一郎
梅檀賞	京焼・清水焼	飛青磁器鉢	加藤貴富
東武百貨店賞（東武百貨店審査委員選定）	備前焼	トリ	木村玉舟

#### ⑤ 伝統的工芸品月間関連催事支援事業

「伝統的工芸品月間」を全国大会開催地のみならず、全国的に盛り上げ、伝統的工芸品の普及や需要につなげるために、各地で産地合同による関連催事を行った。

対象催事 13催事 53工芸品

#### (4) ITを活用した伝統的工芸品活性化等事業

ホームページにおいて経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合的な情報発信を行ったほか、オンライン展示サイトである工芸百貨「匠市」にて展示を行い、全国の伝統的工芸品の一部をインターネット上で紹介した。

##### ① ホームページでの情報発信（ホームページ掲載工芸品数241工芸品）

【閲覧数】PV数/2,194,308回、セッション数/642,472回

##### ② オンライン展示場の活用

オンライン展示サイトである工芸百貨「匠市」にて展示を行い、伝統的工芸品の産地から直接の情報発信を行った。本サイトは産地から直接展示が行えるシステムであるため、産地からのフィードバックとユーザーの動向分析を実施し、それに基づいて運営を行った。また、今後の方向性を定めるために、匠市を立ち上げてから今年度までの、試験的運用の調査を行った。

#### (5) 各種イベントへの後援等

産地組合、関係地方自治体からの申請に対し、後援等名義の使用を承認した（52件）。

## 4. 需要開拓事業

国内外の需要開拓を拡大するため、現地のニーズ把握のための展示会開催及び現在の生活に適應する商品づくりを支援する公募展を実施した。

### (1) 伝統的工芸品公募展等事業

長い間受け継がれた確かな伝統的技術・技法に、現代生活の様式に合致し、新しいアイデアや表現を取り入れた市場性のある伝統的工芸品を公募し、魅力あふれる製品の開発を行う目的で実施。現代生活で使われるための需要を喚起し、国内だけではなく世界のマーケットにも通じる製品での市

場開拓を狙う。展示会を「国立新美術館」で開催することで、多くの方に作品をご覧頂いた。

① 開催概要

名称	第48回全国伝統的工芸品公募展
後援	経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会
応募	142工芸品、235点、応募者203名
審査会	2023.11.29（於：国立新美術館）
展示	a. 全国伝統的工芸品公募展 会期：2023.12.1～12.11（12.5休館） 会場：国立新美術館 b. 全国伝統的工芸品公募展 優秀作品展 会期：2023.12.22～2024.1.11（12.29～1.3休館） 会場：伝統工芸青山スクエア

② 審査委員（50音順・敬称略）

委員長	増村 紀一郎	東京藝術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
副委員長	御手洗 照子	有限会社 T-POT 代表取締役、株式会社 t.gallery 代表取締役
委員	内田 篤 呉	MOA美術館・箱根美術館館長
	宇野 万貴子	株式会社高島屋MD本部呉服部日本橋店呉服部長
	黒川 廣 子	東京藝術大学教授、東京藝術大学美術館館長
	十四代 今泉 今右衛門	陶芸家、公益社団法人日本工芸会副理事長、重要無形文化財「色絵磁器」保持者
	田中 敦 子	工芸ライター
	棚町 敦 子	「美しいキモノ」エディトリアル スーパーバイザー
	塚本 裕 之	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	戸田 敏 夫	日本伝統工芸士会会長
	日野 明 子	クラフトバイヤー
	不動 美 里	姫路市立美術館 館長
	原田 元	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会代表理事

③ 審査結果

・入賞 14点

内閣総理大臣賞	琉球びんがた	琉球びんがた振り袖「雲に椿牡丹」	永吉 剛 大
経済産業大臣賞	京指物	吉野杉曲手桶盛器	近藤 太 一
経済産業省製造産業局長賞	山中漆器	栃造そば猪口	中嶋 虎 男
中小企業庁長官賞	箱根寄木細工	万字寄木木画文箱	本間 昇
日本商工会議所会頭賞	南部鉄器	鉄瓶「うつろ舟」	小熊 愉 吉
全国商工会連合会会長賞	京友禅	ショルダー付 合切袋	「ブロック」 上仲 昭 浩
全国中小企業団体中央会会長賞	松本本藍型染	希望	浜 完 治
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞	近江上布	ALATA	西村 善 樹
日本伝統工芸士会会長賞	東京銀器	純銀製市松ゴザ目冷器	上川 宗 達
若手奨励賞	紅型	紅型 半染地帯「くるみ割人形」	與那覇佳栄子
若手奨励賞	京焼・清水焼	紫光白菊茶器揃	上坂 妙
若手奨励賞	江戸硝子	短冊	渡辺 歩 志

バイヤー賞  
バイヤー賞

京焼・清水焼  
熊野筆

白梅酒器揃え  
熊野筆 柿渋染め5本セット

貴古窯  
株式会社晃祐堂

・入選 97点

## (2) 外部人材協業事業

伝統的工芸品の「技や素材」を活かして、現代のニーズにマッチする新しい商品づくりを支援するため、商品開発セミナー相談会「DENSAN LAB」を開催した。

開催日・会場 [大阪会場] 2024. 1. 26 於：AP大阪梅田東

[東京会場] 2024. 2. 2 於：AP東京八重洲

講師 大谷 啓介 (KC mit F)

参加人数 [大阪会場] 12名 [東京会場] 11名

## (3) 伝統的工芸品需要開拓展示等事業

### ① JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2023 (JTCW2023) の開催

伝統的工芸品に対する国内外の消費者・流通関係者への理解の増進及び伝統的工芸品の生産者消費者の交流を目的として開催した。

今年で10回目となったこのイベントは、首都圏の3つのエリア（銀座・中目黒・青山）、29店舗のインテリア・ファッション・専門店などのショップが参加。伝統的工芸品の展示販売、実演やワークショップに加え、コラボレーション商品の発表、各店舗を巡るスタンプラリーを実施。イベント開催以降、数年にわたり継続的に取引が続けられ展開している店舗もある。

会 期 2023. 11. 10～11. 23

メイン会場 伝統工芸 青山スクエア

参加店舗 【銀座】

工芸品	店舗名
香川漆器	プレインピープル 東急プラザ銀座
大谷焼	東京鳩居堂 銀座本店
大洲和紙	
九谷焼	青花堂GINZA HANARE
三川内焼	銀座 夏野
江戸木目込人形	博品館TOY PARK銀座本店
薩摩焼	玉川堂 銀座店
別府竹細工	GINZA TANAGOKORO
博多織	銀座 藤屋
箱根寄木細工	銀座タニザワ本店
牛首紬	銀座ぜん屋
高岡銅器	銀座 松崎煎餅
波佐見焼	銀座 伊東屋 本店
熊野筆	漆器 山田平安堂 GINZA SIX店
宮城伝統こけし	GINZA HAKKO 木の香
輪島塗	FEELSEEN GINZA
上野焼	暮らしの香り メインストア銀座

参加店舗 【中目黒】

工芸品	店舗名
越前漆器	the Garden
小代焼	BIN
丸亀うちわ	dessin
常滑焼	YAECA APARTMENT STORE
山中漆器	coverchord nakameguro
大館曲げわっぱ	tokyobike 中目黒
備前焼	Armor lux
別府竹細工	

参加店舗 【青山】

工芸品	店舗名
信楽焼	プレインピープル 青山
秀衡塗	ENCOUNTER Madu Aoyama
壺屋焼	VA-VA CLOTHING & VARIETY
有松・鳴海絞	染織工藝 むら田
高山茶釜	HULS Gallery
益子焼	TOKYO FANTASTIC 201

② 伝統的工芸品展2023の開催

経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめ、全国の工芸品を一堂に集めた国内最大級の工芸品展を東京及び大阪で開催し、日本の伝統技術の基盤といえる手作り技術の継承、向上について国民の理解と支援を喚起し、暮らしに工芸品を普及浸透させるために需要の拡大を図り、我が国のもの作り産業の振興と工芸品産業を有する地域経済の発展に資することを目的として開催した。

a. 伝統的工芸品展 進化する伝統 暮らしを彩る匠の技

会 期 2023.7.12～7.17

会 場 阪急うめだ本店 9階催場

催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品47品目、ふるさと工芸品4都府県出品

実演体験 27品目

出品工芸品一覧

経済産業大臣指定伝統的工芸品	
青森県	津軽塗
岩手県	秀衡塗
宮城県	宮城伝統こけし
秋田県	川連漆器
山形県	羽越しな布 天童将棋駒
埼玉県	春日部桐箆筒
東京都	村山大島紬 東京手描友禅 江戸べっ甲
山梨県	甲州水晶貴石細工 甲州手彫印章
長野県	南木曽ろくろ細工
愛知県	三州鬼瓦工芸品 尾張仏具 赤津焼 尾張七宝
岐阜県	一位一刀彫 岐阜和傘
富山県	越中福岡の菅笠
三重県	四日市萬古焼
福井県	越前箆筒
滋賀県	近江上布 彦根仏壇
京都府	京指物 京くみひも 京扇子 京うちわ 京仏壇 京仏具

大阪府	浪華本染め 大阪泉州桐箆笥 大阪仏壇
兵庫県	豊岡杞柳細工
奈良県	奈良筆
島根県	石州和紙
岡山県	備前焼
広島県	熊野筆
山口県	赤間硯
徳島県	阿波正藍しじら織 阿波和紙
香川県	香川漆器
福岡県	久留米緋 博多人形
佐賀県	伊万里・有田焼
長崎県	波佐見焼
鹿児島県	薩摩焼
ふるさと工芸品	
滋賀県	木珠(高級木製数珠玉)
京都府	黒谷和紙 京印章 京七宝
島根県	八雲塗 松江彫 出雲めのう細工 長浜人形
鹿児島県	薩摩切子 甲冑

入場者数 約12万名  
その他 阪急うめだ本店内ポスターサイン掲出、折込チラシ、DMハガキ、交通広告、会場マップ

b. 第2回全国伝統的工芸品祭「銀座名匠市」

会 期 2024.2.23～2.28  
会 場 松屋銀座 8階イベントスクエア  
催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品76品目、ふるさと工芸品8都府県出品  
製作実演 13品目  
(経済産業大臣指定伝統的工芸品17品目、ふるさと工芸品(都府県)2品目)  
【染 色 品】東京手描友禅  
【陶 磁 器】三州鬼瓦工芸品、薩摩焼  
【漆 器】鎌倉彫、高岡漆器、輪島塗、大内塗  
【木 工 品】南木曾ろくろ細工、井波彫刻、大阪泉州桐箆笥  
【金 工 品】山形鋳物  
【人 形】宮城伝統こけし、博多人形

製作体験 6品目  
【織 物】久留米緋  
【金 工 品】東京銀器  
【和 紙】阿波和紙  
【諸 工 芸】甲州手彫印章、上丹生木彫、甲冑

入場者数 25,571名  
その他 松屋銀座地下コンコース ショーウィンドウ展示、ポスター掲示、1階入口柱ラッピング 他

③ 紡 ～岡山天満屋 CRAFT WEEK～

会 期 2023.8.17～8.22  
会 場 岡山天満屋7階催場  
出展者 38産地/41事業者  
来場者 約5,600名

④ 若者に対する伝統的工芸品の普及イベント (PASS THE BATON MARKET)

若い来場者に対し伝統工芸品の認知拡大をする他、百貨店等とは異なるPR手法を実践するため、

東京都内の催事に参加した。さらには参加しなかった産地へも勉強会を開催し、知識を共有した。

会 期 2023. 9.23～ 9.24  
2023.12. 9～12.10

会 場 KOKUYO東京品川オフィス『THE CAMPUS』（東京都品川区）

出 展 者 15産地／16事業者

⑤ 幅広い層に向けた伝統的工芸品の普及促進催事（台東区浅草寺「歳の市」）

年末を代表する風物催事である浅草寺境内にて開催の「歳の市（通称 羽子板市）」に参加。日本人のみならず海外からの参拝者は期間中約50万人。多くの方に認知していただく機会としてブースを設置し展示を行った。

会 期 2023.12. 17～12. 19

会 場 浅草寺境内（東京都台東区）

出 展 者 8産地／9事業者

⑥ 能登半島被災地支援プロジェクト

令和6年能登半島地震で被災した産地の製品を展示するとともに、伝統工芸士が自ら伝統的技術・技法や被災産地の状況を伝え、来場者に理解を促すことで復興支援の一助とした。

会 期 2024.2.28～3.5

会 場 丸善 日本橋店（東京都中央区）

出 展 者 輪島塗伝統工芸士 北濱幸作

（4）海外展開支援等事業

伝統的工芸品産業製品及び製造者が日本の高品質な商品の魅力や、歴史・文化を背景とした独自性を海外のショールームで展示・PRし、伝統技術や商材への理解力、訴求力を高める取り組みを展開した。また、今後の展開の方向性を探るために世界の動向調査を行った。

① フランス・パリ

サンジェルマン・デ・プレ地区にある日本の産品を紹介するセレクトショップ「KINASE」において、テストマーケティングを実施。一般消費者の意見収集を行い、現地からの声を産地へフィードバックした。

会 場 KINASE (28 rue dragon 75006 Paris France)

期 間 2023.4.1～2024.3.31（日曜定休）

取扱品目 約50工芸品

② 中国・重慶

重慶の常設展示場では、開業から約3年が過ぎ、幅広い現地消費者の意見が蓄積されてきている。富裕層向けのイベントや、各自治体と連携を深めた取組を行い、工芸品の良さをより多くの現地の人々に伝えている。引き続き、ターゲットを絞り、自治体との連携を深めて工芸品の魅力の発信を行うと同時に情報収集も行う。

会 場 青山SQUARE重慶店（渝中区白象街259号附13号）

期 間 2023.4.1～2024.3.31（月曜定休）

取扱点数 450点以上

（5）有力団体・企業との連携推進

① 一般財団法人大日本蚕糸会に対し、指定産地の中から絹産業振興に貢献した候補者を推薦した。

5. その他の振興事業

同一業種あるいは、全国の伝統工芸士等による情報交換等を目的に、それぞれの団体における活動について当協会は側面的に支援し、連携の促進に努めた。

(1) 日本伝統工芸士会

① 産地伝統工芸士会会長会議（総会）の開催

開催日 2023.6.9

会場 ホテルメトロポリタン（東京都豊島区）

② 第41回全国伝統工芸士大会の開催

開催日 2023.11.2

式典 岡山芸術創造劇場ハレノワ（岡山県岡山市）

懇親会 岡山プラザホテル（岡山県岡山市）

③ 第9回日本伝統工芸士会秀作展の開催

共催 株式会社東武百貨店

会期 2024.1.18～11.24

会場 東武百貨店 池袋店（東京都豊島区）

出品者 20工芸品38名

④ 『晴れの国おかやま IN 丸善「備前焼×陶胎漆器」伝統工芸士が創る炎の美と漆の饗宴』の開催

会期 2023.11.1～11.6

会場 丸善 岡山シンフォニービル店（岡山県岡山市）

出品者 11工芸品31名

(2) 全国伝統的工芸品伝壇伝具組合連合会

① 総会の開催

開催日 2023.7.14

会場 伝産協会

② 理事長会議の開催

開催日 2023.10.6

会場 京料理 藤や（京都市中京区）

## II. 法人の概況

### 1. 設立年月日

2011年（平成23年）5月26日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 伝統的工芸品の製造の事業に関する経営の改善及び合理化その他当該事業の健全な経営に関し、調査、研究及び指導を行うこと。
- (2) 展示会の開催その他需要の開拓を行うこと。
- (3) 会員に対し、伝統的工芸品に関する需要の状況、製造の技術又は技法、原材料等について情報の提供を行うこと。
- (4) 伝統的工芸品産業に関する振興計画及び共同振興計画の作成及びその実施について指導、助言等を行うこと。
- (5) 伝統的工芸品の原材料、製造過程、品質等の改善に関する研究を行うこと。
- (6) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品を素材とした製品の品質表示について指導、助言等を行うこと。
- (7) 伝統的工芸品に関する資料の収集及び調査を行うこと。
- (8) 伝統的な技術又は技法に熟練した従事者の認定を行うこと。
- (9) 伝統的工芸品産業に関する活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に必要な情報の提供を行うこと。
- (10) 伝統的工芸品産業の後継者の育成、技術・技法の継承及び改善に関する事業を行うこと。
- (11) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関連する物品の販売の事業を行うこと。
- (12) その他この法人の目的を達成するため、必要な事業を行うこと。

### 4. 会員の状況

会 員	2024.3.31現在	2023.3.31現在
産地組合	240	241
団 体	44	45
企業・個人	126	132
都府県・政令市	56	56
市区町村	114	114
合 計	580	588

### 5. 主たる事務所の状況

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目1番22号

### Ⅲ. 役員会等に関する事項

#### 1. 評議員会の開催

##### (1) 第20回評議員会（オンライン併用）

開催日	2023.6.28
会場	当協会会議室
出席評議員	7名
議案	第1号議案 令和4年度 事業報告及び収支決算 第2号議案 次期理事および監事の選任
報告事項	報告 1 令和4年度公益目的支出計画実施報告 報告 2 令和4年度伝統工芸青山スクエア年次報告 報告 3 令和4年度伝統的工芸品出品者協議会収支決算報告 報告 4 評議員選定委員会報告（次期評議員の選任）

##### (2) 第21回評議員会（オンライン併用）

開催日	2023.9.22
会場	当協会会議室
出席評議員	7名
議案	第1号議案 理事の選任 第2号議案 評議員選定委員の選任
報告事項	報告 令和5年度伝産協会事業

#### 2. 理事会の開催

##### (1) 第57回理事会（オンライン併用）

開催日	2023.6.8
会場	当協会会議室
出席理事	10名
議案	第1号議案 令和4年度事業報告・収支決算 第2号議案 評議員選定委員の選任 第3号議案 評議員選定委員会に推薦する評議員候補者 第4号議案 評議員会に推薦する理事・監事候補者 第5号議案 常勤理事の選任および職責・報酬 第6号議案 評議員会の開催
報告事項	報告 1 理事会交流会決算報告 報告 2 会計検査院対応 報告 3 岡山大会の進捗状況 報告 4 表示事業検討委員会 報告 5 伝統工芸青山スクエア年次報告書 報告 6 伝統的工芸品出品者協議会収支決算

##### (2) 第58回理事会（オンライン併用）

開催日	2023.7.4
会場	当協会会議室
出席理事	14名
議案	第1号議案 代表理事、副代表理事、業務執行理事の選定

報告事項	報 告 1	評議員会で選任された次期監事
	報 告 2	評議員選定委員会で選任された次期評議員
確認事項	確 認 1	評議員、理事、監事の任期
	確 認 2	理事候補者の検討状況

### (3) 第59回理事会（オンライン併用）

開催日	2023.9.15	
会場	当協会会議室	
出席理事	12名	
議 案	第1号議案	評議員会に推薦する理事候補者
	第2号議案	役員等に関する規程等の改定
		①「役員等の在任期間等に関する規程」の改定
		②「非常勤理事候補者選定内規」の改定
		③「理事等の会議等出席に係る旅費の支給について」の改定
	第3号議案	事務局長に関する規程の改定
		①「事務局組織規程」の改定
		②「事務専決規程」の改定
	第4号議案	事務局長およびその他の規程の改定および制定
		①「職員給与規程」の改定
		②「旅費規程」の改定
		③「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」の制定
	第5号議案	委員会の設置
		① 表示事業検討委員会
		② ペタライト研究会
	第6号議案	伝統的工芸品産地連絡会議の議員の選任および会議の開催
	第7号議案	評議員会の開催（9月22日）
報告事項	報 告 1	岡山大会の進捗状況
	報 告 2	法人会員拡大
	報 告 3	伝産法制定50周年記念行事
	報 告 4	海外展開（中国、フランス）

### (4) 第60回理事会（オンライン併用）

開催日	2023.11.3	
会場	コンベックス岡山 会議室4（岡山県岡山市）	
出席理事	12名	
議 案	第1号議案	国庫補助事業の自己負担金（2/3補助事業、1/2補助事業）
	第2号議案	青山スクエアの販売業務の移管
	第3号議案	伝産法制定50周年記念行事の検討
	第4号議案	評議員、理事の旅費および謝金に関する規程
	第5号議案	阪急うめだ本店における来年度催事の開催交渉
報告事項	報 告 1	表示事業検討委員会の設置
	報 告 2	海外調査事業の公募仕様
	報 告 3	緊急時対応BCPマニュアルの改訂
	報 告 4	法人会員の拡大
	報 告 5	JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK (JTCW) 開催概要
	報 告 6	青山スクエアの一部改装
	報 告 7	浅草寺「歳の市」出店概要

報 告 8 産地連絡会議の開催

報 告 9 中国・四川美術学院美術館での催事の中止

(5) 第61回理事会 (オンライン併用)

開 催 日 2024. 3. 21

会 場 当協会会議室

出席理事 12名

議 案 第1号議案 令和6年度事業計画・収支予算  
第2号議案 評議員選定委員会に推薦する評議員候補者  
第3号議案 伝産法制定50周年記念行事および伝産協会設立50周年記念行事  
第4号議案 令和6年度以降のオンラインショッピングモール「匠市」  
第5号議案 令和6年能登半島地震被災産地義援金の配布

報告事項 報 告 1 能登半島地震支援関係

- ① 産地補助金災害復興事業申請サポート
- ② 被災地支援百貨店等催事
- ③ 被災地支援新聞広告／日経・各都道府県主要紙
- ④ 青山スクエアでの能登半島地震被災地応援催事
- ⑤ パソナグループによる石川県の伝統的工芸品の購入 (青山スクエア)

報 告 2 伝統的工芸品月間石川大会の開催日程

報 告 3 令和6年度伝産協会事業説明会の開催日程

報 告 4 銀座名匠市 (松屋銀座) 開催報告

報 告 5 青山スクエアの一部改装

報 告 6 浅草寺「歳の市」開催報告

報 告 7 2023年度インボイス講習会開催報告

報 告 8 委員会報告 (表示検討委員会・ペタライト研究会)

3. 伝統的工芸品産地連絡会議の開催

開 催 日 2023. 11. 14

会 場 AP東京八重洲 (東京都中央区)

出席連絡会議員 17名

4. 業務執行会議の開催

2023. 5. 26

2023. 9. 5

2023. 10. 18

2024. 3. 4

5. 評議員

(1) 年度当初の評議員 (9名)

池 畑 孝 治 一般社団法人日本旅行業協会業務執行理事・事務局長

井 上 一 郎 江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授

内 田 篤 呉 MOA美術館・箱根美術館館長

苧 野 恭 成 全国商工会連合会事務局長

曾 根 一 朗 独立行政法人日本貿易振興機構理事

田 口 宗 平	角館工芸協同組合理事長（樺細工）
田 中 皓	公益財団法人助成財団センター理事
長 野 健	大分合同新聞社代表取締役会長
山 口 敏 雄	伝統工芸高岡銅器振興協同組合理事長（高岡銅器）

## （2）評議員の異動

2023.6.28 退任

井 上 一 郎	江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授
苧 野 恭 成	全国商工会連合会事務局長
田 口 宗 平	角館工芸協同組合理事長（樺細工）
田 中 皓	公益財団法人助成財団センター理事
長 野 健	大分合同新聞社代表取締役会長

2023.6.29 就任

及 川 勝	全国中小企業団体中央会 常務理事
加 島 勝	大正大学 名誉教授・大正大学文学部歴史学科 特遇教授
佐々木 淳	全国商工会連合会 事務局長
長 沼 良 行	公益財団法人公益法人協会 常務理事
安 田 洋 子	一般社団法人日本百貨店協会 専務理事

2023.9.30 退任

曾 根 一 朗	独立行政法人日本貿易振興機構理事
---------	------------------

## 6. 理事・監事

### （1）年度当初の理事（12名）・監事（3名）

代表理事	原 田 元	佐賀県陶磁器工業協同組合理事長（伊万里・有田焼）
副代表理事	舞 鶴 一 雄	西陣織工業組合理事長（西陣織）
業務執行理事	高 瀬 淳	会津漆器協同組合理事長（会津塗）
常務理事	佐 藤 卓	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
	上 原 重 樹	甲府印伝商工業協同組合理事長（甲州印伝）
	五月女 利 光	東京都染色工業協同組合理事長（東京染小紋、東京無地染）
	佐々木 辰 二	美濃焼伝統工芸品協同組合理事長（美濃焼）
	田 中 雅 一	京都府仏具協同組合理事長（京仏壇、京仏具）
	露 木 清 勝	小田原箱根伝統寄木協同組合代表理事（箱根寄木細工）
	日 南 尚 之	輪島漆器商工業協同組合理事長（輪島塗）
	福 井 隆 一 郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長（堺打刃物）
	吉 田 泰 樹	富山県和紙協同組合理事長（越中和紙）
監 事	阿久津 正 志	阿久津総合法律事務所
監 事	山 田 ひさの	山田法律特許事務所
監 事	高 木 為 嗣	東京都漆器商工業協同組合理事長

### （2）理事の異動

2023.6.29 理事就任

山 本 篤	日本伝統工芸士会副会長（九谷焼）
-------	------------------

2023.7. 1 専務理事就任

佐 藤 卓	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
-------	---------------------

2023.7. 1 常務理事就任

河井隆徳 一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会  
2023.9.23 理事就任  
桑原博 塩沢織物工業協同組合理事長(本塩沢、塩沢紬)

(5) 監事の異動

2023.6.28 退任  
山田ひさの 山田法律特許事務所  
高木為嗣 東京都漆器商工業協同組合理事長  
2023.6.29 就任  
池田喜政 染織五芸池田企画  
畝井俊樹 畝井公認会計士事務所

7. 評議員選定委員

(1) 年度当初の評議員選定委員(4名)

阿久津正志 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会監事  
(阿久津総合法律事務所)  
鈴木勝治 公益財団法人公益法人協会副理事長  
鈴木貴宏 公益社団法人中小企業研究センター専務理事  
丸山尚久 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会事務局長

(2) 評議員選定委員の異動

2023.6.8 退任  
鈴木勝治 公益財団法人公益法人協会副理事長  
2023.6.9 就任  
井上貴 独立行政法人中小企業基盤整備機構経営支援部長  
2023.9.23 就任  
佐々木淳 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会評議員  
(全国商工会連合会事務局長)

#### IV. 庶務事項

##### 1. 基本財産の造成

※下記1)、2)の表の金額は、時価評価ではなく、実際にご入金いただいた金額を記載

##### (1) 基本財産の内訳

単位：円

区 分	令和5年度	昭和50年度～令和4年度	累 計
国	0	300,000,000	300,000,000
地方公共団体	0	295,000,000	295,000,000
民 間	10,000	186,620,000	186,630,000
伝統的工芸品産業振興協会	0	860,000	860,000
計	10,000	782,480,000	782,490,000

##### (2) 民間寄付金・負担金の業種別状況

単位：円

業種	令和5年度		昭和50年度～令和4年度		累 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
織 物	0	0	41	32,600,000	41	32,600,000
染色・繊維製品	0	0	28	11,540,000	28	11,540,000
陶磁器	0	0	40	13,050,000	40	13,050,000
漆 器	0	0	25	7,690,000	25	7,690,000
木竹品	0	0	36	10,600,000	36	10,600,000
金工品	(1)	10,000	22	5,025,000	22	5,035,000
仏 壇	0	0	19	5,725,000	19	5,725,000
和紙・文具	0	0	31	4,750,000	31	4,750,000
諸工芸品	0	0	46	8,500,000	46	8,500,000
銀行等	0	0	9	75,000,000	9	75,000,000
団体・個人	0	0	29	12,140,000	29	12,140,000
計	(1)	10,000	326	186,620,000	326	186,630,000

## 2. 会員名簿 (580)

○会員名簿(順不同)2024.3.31現在

指定品の産地組合(240)※2業種に同じ産地組合

### <織物>(38)

二風谷民芸組合※  
置賜紬伝統織物協同組合  
羽越しな布振興協議会  
昭和村からむし後継者育成協議会  
茨城県本場結城紬織物協同組合  
栃木県本場結城紬織物協同組合  
伊勢崎織物工業組合  
桐生織物協同組合  
秩父銘仙協同組合  
村山織物協同組合  
黄八丈織物協同組合  
八王子織物工業組合  
塩沢織物工業協同組合  
小千谷織物同業協同組合  
十日町織物工業協同組合  
長野県織物工業組合  
石川県牛首紬生産振興協同組合  
滋賀県麻織物工業協同組合  
西陣織工業組合  
鳥取県弓浜緋協同組合  
阿波しじら織協同組合  
博多織工業組合  
久留米緋協同組合  
都城絹織物事業協同組合  
鹿児島県本場大島紬協同組合連合会  
本場奄美大島紬協同組合  
本場大島紬織物協同組合  
鹿児島県絹織物工業組合  
久米島紬事業協同組合  
宮古織物事業協同組合  
読谷山花織事業協同組合  
琉球緋事業協同組合  
那覇伝統織物事業協同組合  
与那国町伝統織物協同組合  
喜如嘉芭蕉布事業協同組合  
竹富町織物事業協同組合  
石垣市織物事業協同組合  
知花花織事業協同組合

### <染色>(19)

東京都染色工業協同組合

東京都工芸染色協同組合  
関東注染工業協同組合  
協同組合加賀染振興協会  
愛知県絞工業組合  
名古屋友禅黒紋付協同組合連合会  
京鹿の子絞振興協同組合  
京都絞工業協同組合  
京友禅協同組合連合会  
京都友禅協同組合  
京都誂友禅工業協同組合  
京都工芸染匠協同組合  
京都黒染工業協同組合  
京都紋章糊置協同組合  
京都紋章工芸協同組合  
京都染色補正工業協同組合  
京都手描友禅協同組合  
協同組合オリセン  
琉球びんがた事業協同組合

### <繊維その他>(5)

「行田足袋」振興会  
石川県加賀刺繍協同組合  
三重県組紐協同組合  
京都刺繍協同組合  
京くみひも工業協同組合

### <陶磁器>(32)

大堀相馬焼協同組合  
会津本郷焼事業協同組合  
笠間焼協同組合  
益子焼協同組合  
石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会  
とこなめ焼協同組合  
美濃焼伝統工芸品協同組合  
赤津焼工業協同組合  
瀬戸染付焼工業協同組合  
三州瓦工業協同組合  
萬古陶磁器工業協同組合  
伊賀焼振興協同組合  
越前焼工業協同組合  
信楽陶器工業協同組合  
京都陶磁器協同組合連合会  
丹波立杭陶磁器協同組合  
出石焼陶友会  
石見陶器工業協同組合  
協同組合岡山県備前焼陶友会  
萩陶芸家協会

大谷焼陶業協会  
砥部焼協同組合  
小石原焼陶器協同組合  
上野焼協同組合  
佐賀県陶磁器工業協同組合  
唐津焼協同組合  
三川内陶磁器工業協同組合  
波佐見陶磁器工業協同組合  
小代焼窯元の会  
天草陶磁振興協議会  
鹿児島県薩摩焼協同組合  
壺屋陶器事業協同組合

#### <漆器> (20)

青森県漆器協同組合連合会  
岩手県漆器協同組合  
秋田県漆器工業協同組合  
会津漆器協同組合  
伝統鎌倉彫事業協同組合  
伝統小田原漆器組合  
村上堆朱事業協同組合  
新潟市漆器同業組合  
木曾漆器工業協同組合  
伝統工芸高岡漆器協同組合  
輪島漆器商工業協同組合  
山中漆器連合協同組合  
金沢漆器商工業協同組合  
飛騨春慶連合協同組合  
越前漆器協同組合  
若狭漆器協同組合  
京都漆器工芸協同組合  
紀州漆器協同組合  
大内塗漆器振興協同組合  
香川県漆器工業協同組合

#### <木工品・竹工品> (32)

二風谷民芸組合※  
岩谷堂箆笥生産協同組合  
仙台箆笥協同組合  
角館工芸協同組合  
大館曲げわっぱ協同組合  
秋田杉桶樽協同組合  
奥会津三島編組品振興協議会  
春日部桐たんす組合  
江戸指物協同組合  
江戸和竿組合  
小田原箱根伝統寄木協同組合

静岡竹工芸協同組合  
加茂箆笥協同組合  
松本家具工芸協同組合  
南木曽ろくろ工芸協同組合  
名古屋桐箆笥工業協同組合  
飛騨一位一刀彫協同組合  
(一社)岐阜和傘協会  
井波彫刻協同組合  
越前指物協同組合  
京都木工芸協同組合  
大阪欄間工芸協同組合  
大阪唐木指物組合  
大阪泉州桐箆笥組合  
大阪簾工業協同組合  
兵庫県杞柳製品協同組合  
奈良県高山茶釜生産協同組合  
紀州桐箆笥協同組合  
紀州製竿組合  
宮島細工協同組合  
別府竹製品協同組合  
都城弓製造業協同組合

#### <金工品> (15)

岩手県南部鉄器協同組合連合会  
山形鋳物伝統工芸組合  
東京金銀器工業協同組合  
東京アンチモニー工芸協同組合  
燕銅器工芸組合  
越後与板打刃物組合  
越後三条鍛冶集団  
信州打刃物工業協同組合  
伝統工芸高岡銅器振興協同組合  
越前打刃物産地協同組合連合会  
堺刃物商工業協同組合連合会  
錫器事業協同組合  
三木工業協同組合  
高知県土佐刃物連合協同組合  
肥後象がん振興会

#### <仏壇・仏具> (17)

山形県仏壇商工業協同組合  
新潟仏壇組合  
白根佛壇協同組合  
長岡地域仏壇組合  
三条・燕・西蒲仏壇組合  
飯山仏壇事業協同組合  
金沢仏壇商工業協同組合

七尾仏壇協同組合  
名古屋仏壇商工協同組合  
三河仏壇振興協同組合  
尾張仏具技術保存会  
彦根仏壇事業協同組合  
京都府仏具協同組合  
大阪宗教用具商工協同組合  
広島宗教用具商工協同組合  
八女福島仏壇仏具協同組合  
鹿児島県川辺仏壇協同組合

#### <和紙> (9)

内山紙協同組合  
富山県和紙協同組合  
美濃手すき和紙協同組合  
福井県和紙工業協同組合  
鳥取県因州和紙協同組合  
石州和紙協同組合  
阿波手漉和紙商工業協同組合  
大洲手すき和紙協同組合  
高知県手すき和紙協同組合

#### <文具> (11)

雄勝硯生産販売協同組合  
豊橋筆振興協同組合  
鈴鹿製墨協同組合  
播州算盤工芸品協同組合  
播州算盤製造業組合  
奈良毛筆協同組合  
奈良製墨組合  
雲州算盤協同組合  
熊野筆事業協同組合  
川尻毛筆事業協同組合  
山口県赤間硯生産協同組合

#### <石工品・貴石細工> (5)

真壁石材協同組合  
山梨県水晶美術彫刻協同組合  
岡崎石工団地協同組合  
京都府石材業協同組合  
来待石灯ろう協同組合

#### <人形・こけし> (11)

鳴子木地玩具協同組合  
遠刈田伝統こけし工人組合  
弥治郎こけし業協同組合  
仙台地区伝統こけし工人組合

東京都雛人形工業協同組合  
東京歳之市羽子板商組合  
岩槻人形協同組合  
駿河雛人形伝統工芸士会  
中部人形節句品工業協同組合  
京人形商工業協同組合  
博多人形商工業協同組合

#### <諸工芸品> (23)

山形県将棋駒協同組合  
房州うちわ振興協議会  
江戸からかみ協同組合  
江戸切子協同組合  
東京伝統木版画工芸協同組合  
一般社団法人東部硝子工業会  
東京鼈甲組合連合会  
東京邦楽器商工業協同組合  
一般社団法人東京表具経師内装文化協会  
甲府印伝商工業協同組合  
山梨県印章店協同組合  
岐阜提灯協同組合  
尾張七宝協同組合  
越中福岡の菅笠振興会  
京都扇子団扇商工協同組合  
京表具協同組合連合会  
播州釣針協同組合  
福山邦楽器製造業協同組合  
香川県うちわ協同組合連合会  
八女提灯協同組合  
長崎鼈甲組合連合会  
山鹿灯籠振興会  
沖縄県三線製作事業協同組合

#### <工芸用具・工芸材料> (3)

庄川木工挽物会  
石川県箔商工業協同組合  
伊勢形紙協同組合

指定品以外の組合・団体・企業(177)

#### <商工会議所> (5)

京都商工会議所  
福岡商工会議所  
彦根商工会議所  
東京商工会議所  
十日町商工会議所

**<団体> (39)**

伊予手抄和紙振興会\*  
 (一財)京都伝統工芸産業支援センター  
 (公財)京都伝統産業交流センター  
 京都伝統産業青年会  
 京都陶磁器卸商業協同組合  
 (一財)京都陶磁器協会\*  
 (一財)熊本県伝統工芸館  
 黒谷和紙振興会\*  
 (一財)経済産業調査会  
 埼玉県小川和紙工業協同組合\*  
 (一社)ジャパンショッピングツーリズム協会  
 (一財)省エネルギーセンター  
 全国染色協同組合連合会\*  
 全国手すき和紙連合会\*  
 全国伝産会館運営連絡協議会  
 全国伝産金工品組合協議会  
 全国伝産陶磁器組合協議会  
 全国伝産和紙筆墨硯組合協議会  
 全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会\*  
 全国籐商工業連合会\*  
 (一社)全日本きもの振興会  
 (一財)大日本蚕糸会  
 (公財)高岡地域地場産業センター  
 竹製品全国振興連盟\*  
 (一財)地域伝統芸能活用センター  
 伝統的工芸品出品者協議会  
 東京都漆器商工業協同組合\*  
 徳島県竹製品組合連合会\*  
 (一社)奈良県工芸協会  
 奈良製墨組合\*  
 日本漆器協同組合連合会\*  
 (公社)日本図案家協会  
 日本伝統工芸士会  
 (一社)日本伝統染色工芸保存協会  
 (一財)日本陶業連盟\*  
 (一社)日本人形協会\*  
 福岡県伝統的工芸品振興協議会  
 三井広報委員会  
 (一社)いけばなインターナショナル

**<銀行> (6)**

(株)商工組合中央金庫\*  
 住友信託銀行(株)\*  
 (一社)全国地方銀行協会\*  
 (株)三菱 UFJ 銀行\*  
 三菱信託銀行(株)\*

(株)りそな銀行\*

**<企業・個人> (120)**

(株)相澤企画  
 (株)愛知印刷工業  
 (株)愛知屋佛壇本舗  
 阿久澤宏一郎\*  
 浅井仏壇店  
 (株)浅野商店  
 アスクール(株)  
 (株)アダック  
 (株)アルテスペース  
 泉屋(株)  
 (株)和泉利器製作所  
 一和堂工芸(株)  
 井上スダレ(株)  
 (有)井上彦兵衛商店  
 今井崇子\*  
 岩手県産(株)  
 (株)岩野平三郎製紙所  
 (有)岩谷堂家具センター  
 (株)印伝屋 上原勇七  
 (株)永楽屋  
 大阪錫器(株)  
 大阪仏壇仏具センター(株)越前屋  
 (株)オゼキ  
 (有)家具のあづま  
 (株)笠井仏壇工芸  
 (有)カネキン小椋製盆所  
 兼崎俊一\*  
 (株)Culture Generation Japan  
 川合康夫\*  
 川嶋信之\*  
 (株)岸タンス店  
 (株)北廊  
 木下らんま店  
 (株)久宝堂  
 (有)桐の蔵  
 (株)久保田号  
 (株)熊木  
 河野打刃物 河野忠喜  
 (株)弘報社  
 (有)工房田中  
 (株)ゴキゲンファミリー  
 斉藤三郎\*  
 佐藤卓見\*  
 佐藤哲夫\*

(有)さとくガーデン  
 The FAN(同)  
 (株)C.A.L.  
 (株)シガ木工  
 (有)茂野タンス店  
 漆器山富  
 (有)漆芸しばた  
 自分堂  
 (株)シメノ  
 (株)杉浦仏壇店  
 (株)鈴木佛壇店  
 誠心堂  
 (株)西武百貨店\*  
 (株)世界文化社  
 (株)ソーゴープレイン  
 (株)大黒屋佛壇店  
 (株)ダイヤモンド社\*  
 田上民芸  
 高辻康弘\*  
 (株)高橋新吾タンス店  
 詫間宝石彫刻  
 たくみ工芸  
 (有)竹ふえ  
 (株)田中家具製作所  
 たにてる工芸  
 土山健介\*  
 露木啓雄\*  
 (有)データワールド  
 (株)TVC  
 寺西文男\*  
 テレビ朝日映像(株)  
 (株)トータルメディア開発研究所  
 (株)東武百貨店  
 東洋佐々木ガラス(株)  
 TOTO(株)\*  
 (株)トンナ佛宝堂  
 中澤唐木(株)  
 ナカダ(株)  
 永田淳子  
 (有)永田刃物  
 (株)永田屋仏壇店  
 成田商事(株)  
 西村正信\*  
 日昇(株)  
 日中民間工芸家友好促進会(株)  
 (株)ニッポン手仕事図鑑  
 日本文教出版(株)

(有)箱根丸山物産  
 (株)平田染工  
 (株)福宝  
 藤井 毅\*  
 (株)藤木伝四郎商店  
 布施川武充\*  
 プリタニカ・ジャパン(株)  
 (有)ブレインカフェ  
 ホクエツ印刷(株)  
 (株)毎日映画社  
 (株)真多呂人形  
 (株)マネジメントパートナーズ  
 (株)まほろ印工  
 (株)マルミミ  
 (株)三越日本橋本店  
 (株)三菱 UFJ フィナンシャル・グループ\*  
 光村図書出版(株)  
 (株)三村松  
 (株)宮崎\*  
 望月一宏  
 モテギ(株)  
 森谷大仏堂  
 (株)山谷産業  
 (株)ヤマトマネキン  
 ユーシーカード(株)  
 (株)米永  
 (株)Ryu Gin Japan  
 (有)蓮華堂  
 渡邊恒子\*

注) \* = 寄付会員

※ = 寄付及び会費会員



### 3. 作成資料等一覧

#### (1) 実施要領等

伝統工芸士認定事業実施要領、認定試験受験要領、試験実施の手引き、事務処理解説書  
伝統工芸士読本（認定試験テキスト）  
伝統工芸士更新試験実施要領  
伝統工芸士のための知見向上支援事業事務処理解説書  
学生等に対する伝統的工芸品教育事業実施要領  
新規従事者指導支援事業実施要領  
技術集約支援事業実施要領  
伝統的工芸品月間関連催事支援事業実施要領  
伝統工芸青山スクエア出品のご案内  
日本伝統工芸士会作品展開催要項  
全国伝統的工芸品公募展応募要項  
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2023 開催要綱  
2023 TEWAZA LIVE 岡山 開催骨子  
2023 CRAFT MARKET 岡山 開催骨子  
2023 KOUGEI EXPO IN OKAYAMA 特別出展 開催骨子  
2023 年度岡山大会「TEWAZALIVE」・「CRAFTMARKET」総合版出品の手引き  
松屋銀座「全国伝統的工芸品祭 銀座名匠市」開催要項  
2023 年度 全国伝統的工芸品祭「銀座名匠市」出品の手引き  
伝統的工芸品展【進化する伝統 暮らしを彩る匠の技】開催要綱、出品の手引き  
KOUGEI EXPO IN OKAYAMA 開催記念 伝統的工芸品展(仮称) 開催要項  
KOUGEI EXPO IN OKAYAMA 開催記念「紡 ～ 岡山天満屋 CRAFT WEEK ～」出品の手引き  
若者に対する伝統的工芸品の普及イベント 開催要領

#### (2) 報告書

伝統工芸士認定事業報告書  
伝統工芸士更新試験報告書  
伝統工芸士のための知見向上支援事業報告書  
学生等に対する伝統的工芸品教育事業報告書  
新規従事者指導支援事業報告書  
技術集約支援事業報告書  
コンサルタント産地支援事業報告書  
伝統工芸青山スクエア年次報告書  
2023 TEWAZA LIVE 岡山 開催報告書  
2023 全国伝統的工芸品展 開催報告書  
伝統的工芸品月間関連催事支援事業報告書  
全国伝統的工芸品公募展報告書  
商品開発 相談会 DENSAN LAB 報告書  
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2023 報告書  
第2回 全国伝統的工芸品祭 銀座名匠市 報告書  
伝統的工芸品展【進化する伝統 暮らしを彩る匠の技】報告書  
紡 ～ 岡山天満屋 CRAFT WEEK ～ 報告書  
若者に対する伝統的工芸品の普及イベント 報告書  
パリ テストマーケティング活動報告書  
中国・重慶 活動報告書

(3) ポスター・パンフレット・書籍等

伝統工芸士試験ポスター

伝統工芸青山スクエアショップカード（日本語版、英語版）

伝統工芸青山スクエアメトロナビマップ

伝統工芸青山スクエア特別展 DM

伝統工芸青山スクエア卓上カレンダー

「伝統工芸 青山スクエア」三つ折りパンフレット 日・英・中

「能登半島の工芸品を応援しよう」プロジェクト ポスター

「第40回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」式典配布用紙袋、スタッフジャンパー

KOUGEI EXPO IN OKAYAMA チラシ（第一弾、第二弾 A,B）、ポスターA,B、

会場案内リーフレット（日本語三つ折り、英語）

全国伝統的工芸品公募展作品募集ポスター、チラシ

全国伝統的工芸品公募展展示会ポスター、チラシ、DM

JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2023 ポスター、パンフレット

能登半島地震支援 輪島塗伝統工芸士 北濱幸作展 ポスター、DM

伝統的工芸品祭 銀座名匠市ポスター、チラシ、DM、折込チラシ、会場マップ

伝統的工芸品展【進化する伝統 暮らしを彩る匠の技】ポスター、DM、折込チラシ、会場マップ

KOUGEI EXPO IN OKAYAMA 開催記念「紡 ～岡山天満屋 CRAFT WEEK～」折込チラシ、DM

若者に対する伝統的工芸品の普及イベント リーフレット

### 事業報告の附属明細書

2023（令和5）年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。



# 決算報告書

《 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 》

## I. 財務諸表

1. 貸借対照表 .....	3 6
2. 正味財産増減計算書 .....	3 7 ~ 4 2
3. 財産目録 .....	4 3
4. 財務諸表に対する注記 .....	4 4 ~ 4 5
5. 附属明細書 .....	4 6

貸借対照表  
令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	462,053	977,248	△ 515,195
銀行預金	37,793,160	28,965,647	8,827,513
貯蔵品	1,267,847	1,587,524	△ 319,677
未収金	88,347,007	69,666,865	18,680,142
前払金	445,823	332,335	113,488
仮払金	1,860,185	878,914	981,271
流動資産合計	130,176,075	102,408,533	27,767,542
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
投資有価証券	601,420,000	331,870,000	269,550,000
銀行預金	92,895,000	389,599,000	△ 296,704,000
基本財産合計	694,315,000	721,469,000	△ 27,154,000
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	13,085,002	47,451,469	△ 34,366,467
運営強化基金資産	0	50,000,000	△ 50,000,000
被災産地支援資産	10,544,855	0	10,544,855
特定資産合計	23,629,857	97,451,469	△ 73,821,612
<b>(3) その他の固定資産</b>			
建物附属設備	1,743,434	0	1,743,434
什器備品	33,145,748	12,587,223	20,558,525
電話加入権	128,616	643,078	△ 514,462
保証金	1,418,100	1,418,100	0
その他の固定資産合計	36,435,898	14,648,401	21,787,497
固定資産合計	754,380,755	833,568,870	△ 79,188,115
資産合計	884,556,830	935,977,403	△ 51,420,573
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	86,840,738	97,482,906	△ 10,642,168
預り金	1,402,903	1,103,828	299,075
前受金	369,110	24,850	344,260
仮受金	212,830	675,920	△ 463,090
賞与引当金	6,631,926	7,186,623	△ 554,697
流動負債合計	95,457,507	106,474,127	△ 11,016,620
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	33,538,628	64,045,934	△ 30,507,306
固定負債合計	33,538,628	64,045,934	△ 30,507,306
負債合計	128,996,135	170,520,061	△ 41,523,926
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
地方公共団体寄付金	295,000,000	295,000,000	0
民間寄付金	109,859,855	126,469,000	△ 16,609,145
指定正味財産合計	704,859,855	721,469,000	△ 16,609,145
(うち基本財産への充当額)	(694,315,000)	(721,469,000)	(△ 27,154,000)
(うち特定資産への充当額)	(10,544,855)	(0)	(10,544,855)
<b>2. 一般正味財産</b>			
一般正味財産合計	50,700,840	43,988,342	6,712,498
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(50,000,000)	(△ 50,000,000)
正味財産合計	755,560,695	765,457,342	△ 9,896,647
負債及び正味財産合計	884,556,830	935,977,403	△ 51,420,573

正味財産増減計算書  
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,692,030	2,258,878	433,152
基本財産運用益	2,692,030	2,258,878	433,152
② 受取会費	31,162,087	29,176,261	1,985,826
会員(市区町村)受取会費	5,950,000	6,000,000	△ 50,000
会員受取会費	25,212,087	23,176,261	2,035,826
③ 受取補助金等収益	696,728,439	668,498,090	28,230,349
国庫補助金収益	696,728,439	668,498,090	28,230,349
④ 事業収益	226,815,399	238,723,714	△ 11,908,315
伝統工芸士認定事業収益	4,180,900	5,322,400	△ 1,141,500
後継者育成事業負担金収益	0	9,836,667	△ 9,836,667
伝統証紙事業収益	1,553,743	1,849,815	△ 296,072
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益	61,851,485	65,101,236	△ 3,249,751
伝統的工芸品月間事業負担金収益	70,000	70,000	0
全国くらしの工芸展負担金収益	2,722,500	2,856,000	△ 133,500
伝統的工芸品展負担金収益	50,549,000	45,684,000	4,865,000
暮らしの中の伝統的工芸品展負担金収益	0	480,000	△ 480,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益	1,287,000	1,166,000	121,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益	79,670,885	88,098,579	△ 8,427,694
その他事業収益	1,439,886	2,030,017	△ 590,131
ふれあい広場都府県負担金収益	23,490,000	16,229,000	7,261,000
⑤ 受取寄附金	239,400	6,989,261	△ 6,749,861
受取寄附金	239,400	1,090,600	△ 851,200
受取寄附金振替額	0	5,898,661	△ 5,898,661
⑥ 雑収益	4,675	3,556,698	△ 3,552,023
受取利息	2,075	2,368	△ 293
雑収益	2,600	2,600	0
消費税還付金	0	3,551,730	△ 3,551,730
経常収益計	957,642,030	949,202,902	8,439,128
(2) 経常費用			
① 事業費	878,787,800	889,420,929	△ 10,633,129
役員報酬	14,814,900	14,808,660	6,240
職員給与	53,266,444	64,022,214	△ 10,755,770
法定福利費(役職員)	12,937,243	14,063,726	△ 1,126,483
退職給付費用	3,201,558	3,614,066	△ 412,508
賞与引当金繰入額	5,501,846	5,879,376	△ 377,530
アルバイト賃金	28,707,824	24,598,358	4,109,466
法定福利費(アルバイト)	1,729,286	1,581,859	147,427
講習会開催費	55,760,744	55,150,600	610,144
パンフレット等作成費	11,967,230	22,586,928	△ 10,619,698
IT維持・更新費	7,266,094	26,383,402	△ 19,117,308
広告宣伝費	125,755,600	105,098,711	20,656,889
借料及び損料	112,737,534	112,578,903	158,631
委員手当	1,550,000	1,020,000	530,000
委員等旅費	6,487,469	3,728,068	2,759,401
会議費	313,326	266,741	46,585
講師謝金	6,496,000	7,233,000	△ 737,000
講師旅費	8,084,932	7,765,910	319,022
実演費	22,155,950	19,327,223	2,828,727
説明員旅費	15,188,414	12,740,955	2,447,459
試験費	4,670,261	4,804,089	△ 133,828
認定費	592,900	711,575	△ 118,675
調査費	50,378,296	36,641,916	13,736,380
備品費	265,001	0	265,001
光熱水料	4,069,549	4,824,598	△ 755,049
梱包運送費	12,667,838	12,327,465	340,373
装飾費	70,075,908	69,941,740	134,168
内装費	9,064,799	0	9,064,799
職員旅費	5,984,736	7,621,737	△ 1,637,001
印刷費	3,766,697	13,639,847	△ 9,873,150
写真撮影費	184,800	148,500	36,300

科 目	当年度	前年度	増減
表彰式/借料及び損料	0	777,230	△ 777,230
通信運搬費	5,288,253	7,391,597	△ 2,103,344
消耗品費	4,014,949	2,778,453	1,236,496
雑役務費	68,951,826	79,682,755	△ 10,730,929
清掃料	2,712,612	2,712,612	0
警備費	352,000	207,000	145,000
保険料	1,197,930	1,647,380	△ 449,450
試作費	113,018	0	113,018
新規従事者支援費	22,590,000	29,650,000	△ 7,060,000
支払寄付金	0	5,500,000	△ 5,500,000
栄典費	20,774	17,068	3,706
研修会開催費	190,460	65,650	124,810
証紙等製造費	1,367,345	1,476,895	△ 109,550
イベント開催費	111,006,795	97,763,962	13,242,833
交際費	27,090	99,771	△ 72,681
記念品費	880,000	1,797,766	△ 917,766
厚生費	0	1,980	△ 1,980
租税公課	265,400	335,200	△ 69,800
備品等処分損	256,721	0	256,721
減価償却費	3,635,067	4,365,861	△ 730,794
雑費	274,381	39,582	234,799
②管理費	72,141,732	76,752,671	△ 4,610,939
役員報酬	2,251,100	5,740,340	△ 3,489,240
職員給与	7,786,209	10,945,233	△ 3,159,024
法定福利費(役職員)	1,971,794	2,499,580	△ 527,786
退職給付費用	657,603	803,569	△ 145,966
賞与引当金繰入額	1,130,080	1,307,247	△ 177,167
借料及び損料	38,748,934	38,644,104	104,830
委員等旅費	1,995,380	1,920,835	74,545
会議費	52,656	123,821	△ 71,165
光熱水料	1,681,435	1,964,393	△ 282,958
職員旅費	430,628	347,199	83,429
印刷製本費	0	101,090	△ 101,090
通信運搬費	151,395	107,577	43,818
消耗品費	159,543	234,805	△ 75,262
雑役務費	8,775,897	8,520,078	255,819
清掃料	1,150,164	1,150,164	0
交際費	15,000	56,321	△ 41,321
厚生費	422,796	252,272	170,524
租税公課	3,308,414	1,316,330	1,992,084
備品等処分損	514,462	0	514,462
減価償却費	58,113	58,113	0
雑費	880,129	659,600	220,529
經常費用計	950,929,532	966,173,600	△ 15,244,068
当期經常増減額	6,712,498	△ 16,970,698	23,683,196
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,712,498	△ 16,970,698	23,683,196
一般正味財産期首残高	43,988,342	60,959,040	△ 16,970,698
一般正味財産期末残高	50,700,840	43,988,342	6,712,498
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産収入	10,000	200,000	△ 190,000
(2) 基本財産評価損益	△ 27,164,000	△ 29,780,000	2,616,000
(3) 受取寄附金	10,544,855	0	10,544,855
(4) 一般正味財産への振替額	0	△ 5,898,661	5,898,661
当期指定正味財産増減額	△ 16,609,145	△ 35,478,661	18,869,516
指定正味財産期首残高	721,469,000	756,947,661	△ 35,478,661
指定正味財産期末残高	704,859,855	721,469,000	△ 16,609,145
III 正味財産期末残高	755,560,695	765,457,342	△ 9,896,647

【正味財産増減計算書内訳表】

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目	実施事業等会計																
	伝統工芸士	功 勞	教 育	ふるさと	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	フォーラム	活用展	子ども体験	図画・作文	共通	小計
I 一般正味財産増減の部																	
1. 経常増減の部																	
(1) 経常収益																	
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益																	0
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員(市区町村)受取会費																	0
会員受取会費																	0
受取補助金等	12,103,935	0	62,111,483	0	2,943,653	6,147,246	83,395,543	159,744,278	31,198,243	15,620,515	11,763,255	1,498,025	0	53,306,994	0	0	439,833,170
国庫補助金収益	12,103,935	0	62,111,483	0	2,943,653	6,147,246	83,395,543	159,744,278	31,198,243	15,620,515	11,763,255	1,498,025	0	53,306,994	0	0	439,833,170
事業収益	4,180,900	0	0	0	0	0	0	61,851,485	70,000	0	1,292,500	0	0	23,490,000	0	0	90,884,885
伝統工芸士認定事業収益	4,180,900																4,180,900
伝統証紙事業収益																	0
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益								61,851,485									61,851,485
伝統的工芸品月間事業負担金収益									70,000					0			70,000
全国くらしの工芸展負担金収益																	0
伝統的工芸品展負担金収益																	0
全国伝統的工芸品公募展負担金収益											1,287,000						1,287,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益																	0
その他事業収益								0			5,500						5,500
ふれあい広場都府県負担金収益														23,490,000			23,490,000
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金																	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息																	0
雑収益																	0
<b>経常収益計</b>	<b>16,284,835</b>	<b>0</b>	<b>62,111,483</b>	<b>0</b>	<b>2,943,653</b>	<b>6,147,246</b>	<b>83,395,543</b>	<b>221,595,763</b>	<b>31,268,243</b>	<b>15,620,515</b>	<b>13,055,755</b>	<b>1,498,025</b>	<b>0</b>	<b>76,796,994</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>530,718,055</b>
(2) 経常費用																	
事業費	18,716,048	0	63,526,322	0	7,032,981	8,287,038	85,481,808	182,093,831	38,248,723	18,452,850	14,964,095	2,351,520	0	79,773,095	0	0	518,928,311
役員報酬	2,057,625	0	823,050	0	2,469,150	1,234,575	411,525	411,525	2,057,625	411,525	411,525	0	0	0	0	0	10,288,125
職員給与	1,521,600	0	1,014,400	0	2,284,685	1,521,600	2,092,772	16,880,546	5,839,656	2,919,828	1,777,485	1,037,247	0	3,299,086	0	0	40,188,905
法定福利費(役員)	585,331	0	327,005	0	807,401	490,507	526,416	2,949,639	1,573,669	715,717	454,252	237,410	0	755,112	0	0	9,422,459
退職給付費用	128,510	0	85,673	0	192,958	128,510	176,750	128,510	493,201	246,600	150,121	87,603	0	278,631	0	0	2,097,067
賞与引当金繰入額	220,843	0	147,229	0	331,596	220,843	303,742	220,843	847,560	423,780	257,982	150,545	0	478,825	0	0	3,603,788
アルバイト賃金	0	0	0	0	0	0	0	18,412,333	0	0	0	0	0	1,987,522	0	0	20,399,855
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	0	0	0	0	700,593	0	0	0	0	0	0	0	0	700,593
講習会開催費	0	0	55,321,012	0	0	0	0	0	0	0	0	339,732	0	100,000	0	0	55,760,744
パンフレット等作成費	0	0	0	0	0	0	11,967,230	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,967,230
IT維持・更新費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,930,000	0	0	0	0	0	0	6,930,000
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	63,536,760	0	0	0	1,249,050	0	0	25,723,752	0	0	90,509,562
借料及び損料	843,282	0	0	0	0	0	0	97,024,996	1,108,849	0	1,380,900	427,900	0	2,659,167	0	0	103,445,094
委員手当	640,000	0	0	0	0	280,000	0	0	0	0	220,000	0	0	0	0	0	1,140,000
委員等旅費	577,550	0	0	0	0	408,740	0	0	0	0	147,440	0	0	721,870	0	0	1,855,600
会議費	0	0	0	0	0	5,840	0	0	0	0	0	12,276	0	246,340	0	0	264,456
講師謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,704,000	0	0	1,704,000
講師旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,453,910	0	0	2,453,910
実演費	0	0	0	0	0	0	120,000	10,297,563	11,341,857	0	0	0	0	0	0	0	21,759,420
説明員旅費	1,986	0	0	0	0	0	0	4,430,008	0	0	0	0	0	0	0	0	4,431,994
試験費	4,670,261	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,670,261
認定費	592,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	592,900
調査費	1,539,266	0	0	0	0	770,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,309,266
備品費	0	0	0	0	0	0	0	265,001	0	0	0	0	0	0	0	0	265,001
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	3,965,579	0	0	103,970	0	0	0	0	0	4,069,549
梱包運送費	23,980	0	0	0	0	0	24,552	1,565,151	2,896,681	0	2,691,100	0	0	4,211,439	0	0	11,412,903
装飾費	0	0	0	0	0	0	0	4,120,050	6,700,678	0	4,039,805	0	0	24,626,968	0	0	39,487,501
内装費	0	0	0	0	0	0	0	9,064,799	0	0	0	0	0	0	0	0	9,064,799
職員旅費	873,395	0	82,302	0	938,890	1,130	83,519	0	623,040	0	11,901	32,825	0	917,420	0	0	3,564,422
印刷費	370,700	0	0	0	0	0	0	0	659,058	0	505,978	0	0	2,103,141	0	0	3,638,877
写真撮影費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	184,800	0	0	0	0	0	184,800
通信運搬費	568,848	0	194,037	0	3,641	91,958	522,709	67,019	171,331	82,014	421,509	8,128	0	277,810	0	0	2,409,004
消耗品費	103,907	0	29,389	0	268	2,396	24,854	64,480	11,156	13,545	4,952	1,342	0	2,700,000	0	0	2,956,289
雑役務費	3,184,830	0	5,502,225	0	3,302	3,110,939	5,625,125	4,671,356	3,819,694	6,699,841	69,325	16,512	0	2,686,342	0	0	35,389,491
清掃料	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612	0	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612
警備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	352,000	0	0	352,000
保険料	0	0	0	0	0	0	0	320,770	104,668	0	0	0	0	144,542	0	0	569,980
試作費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,418	0	0	55,418
新規従事者支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栄典費	20,774	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,774
研修会開催費	190,460	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190,460
証紙等製造費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,213,800	0	0	1,213,800
交際費	0	0	0	0	1,090	0	0	0	0	0	0	0	0	26,000	0	0	27,090
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	880,000	0	0	0	0	0	880,000
租税公課	0	0	0	0	0	20,000	55,000	24,000	0	10,000	2,000	0	0	50,000	0	0	161,000
備品等処分損	0	0	0	0	0	0	0	256,721	0	0	0	0	0	0	0	0	256,721
減価償却費	0	0	0	0	0	0	10,854	3,539,737	0	0	0	0	0	0	0	0	3,550,591
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

科 目	実施事業等会計																
	伝統工芸士	功労	教育	ふるさと	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	フォーラム	活用展	子ども体験	図画・作文	共通	小計
管理費																	
役員報酬																	
職員給与																	
法定福利費(役職員)																	
退職給付費用																	
賞与引当金繰入額																	
借料及び損料																	
委員等旅費																	
会議費																	
光熱水料																	
職員旅費																	
通信運搬費																	
消耗品費																	
雑役務費																	
清掃料																	
交際費																	
厚生費																	
租税公課																	
備品等処分損																	
減価償却費																	
雑費																	
<b>経常費用計</b>	18,716,048	0	63,526,322	0	7,032,981	8,287,038	85,481,808	182,093,831	38,248,723	18,452,850	14,964,095	2,351,520	0	79,773,095	0	0	518,928,311
当期経常増減額	△ 2,431,213	0	△ 1,414,839	0	△ 4,089,328	△ 2,139,792	△ 2,086,265	39,501,932	△ 6,980,480	△ 2,832,335	△ 1,908,340	△ 853,495	0	△ 2,976,101	0	0	11,789,744
2. 経常外増減の部																	
(1) 経常外収益																	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,431,213	0	△ 1,414,839	0	△ 4,089,328	△ 2,139,792	△ 2,086,265	39,501,932	△ 6,980,480	△ 2,832,335	△ 1,908,340	△ 853,495	0	△ 2,976,101	0	0	11,789,744
一般正味財産期首残高																	
一般正味財産期末残高																	
II 指定正味財産増減の部																	
①基本財産収入																	
②基本財産評価損益																	
③受取寄附金																	
当期指定正味財産増減額																	
指定正味財産期首残高																	
指定正味財産期末残高																	
III 正味財産期末残高																	

【正味財産増減計算書内訳表】

科 目	その他会計										法人会計	合計	
	後継者	コンサル	ネットワーク	需要開拓展示	海外展開	伝統証紙	くらし展	連携推進	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,692,030	2,692,030	
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,162,087	31,162,087	
受取補助金等	17,396,216	46,519,622	1,256,595	104,657,281	35,075,818	0	0	0	0	204,905,532	51,989,737	696,728,439	
事業収益	0	0	0	50,900,462	0	1,553,743	2,844,826	80,093,453	0	135,392,484	538,030	226,815,399	
伝統工芸士認定事業収益										0		4,180,900	
伝統証紙事業収益						1,553,743				1,553,743		1,553,743	
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益										0		61,851,485	
伝統的工芸品月間事業負担金収益										0		70,000	
全国くらしの工芸展負担金収益							2,722,500			2,722,500		2,722,500	
伝統的工芸品展負担金収益				50,549,000						50,549,000		50,549,000	
全国伝統的工芸品公募展負担金収益										0		1,287,000	
伝統的工芸品展販売促進事業収益								79,670,885		79,670,885		79,670,885	
その他事業収益				351,462			122,326	422,568		896,356	538,030	1,439,886	
ふれあい広場都府県負担金収益										0		23,490,000	
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	239,400	239,400	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,675	4,675	
雑収益										0	2,075	2,075	
雑収益										0	2,600	2,600	
<b>経常収益計</b>	<b>17,396,216</b>	<b>46,519,622</b>	<b>1,256,595</b>	<b>155,557,743</b>	<b>35,075,818</b>	<b>1,553,743</b>	<b>2,844,826</b>	<b>80,093,453</b>	<b>0</b>	<b>340,298,016</b>	<b>86,625,959</b>	<b>957,642,030</b>	
(2) 経常費用													
事業費	26,837,405	48,964,990	2,486,965	160,520,813	38,492,495	2,799,650	4,455,395	75,301,776	0	359,859,489	0	878,787,800	
役員報酬	1,234,575	1,646,100	0	411,525	411,525	823,050	0	0	0	4,526,775		14,814,900	
職員給与	1,270,285	1,521,600	1,521,600	5,455,829	2,540,570	255,885	255,885	255,885		13,077,539		53,266,444	
法定福利費(役員)	432,984	537,919	348,272	1,296,170	628,911	153,392	58,568	58,568		3,514,784		12,937,243	
退職給付費用	107,285	128,510	128,510	460,784	214,569	21,611	21,611	21,611		1,104,491		3,201,558	
賞与引当金繰入額	184,368	220,843	220,843	791,852	368,735	37,139	37,139	37,139		1,898,058		5,501,846	
アルバイト賃金	0	0	0	8,307,969	0	0	0	0	0	8,307,969		28,707,824	
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	1,028,693	0	0	0	0	0	1,028,693		1,729,286	
講習会開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		55,760,744	
パンフレット等作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		11,967,230	
IT維持・更新費	0	0	0	336,094	0	0	0	0	0	336,094		7,266,094	
広告宣伝費	0	0	0	35,246,038	0	0	0	0	0	35,246,038		125,755,600	
借料及び損料	0	0	0	2,436,840	6,855,600	0	0	0	0	9,292,440		112,737,534	
委員手当	0	0	0	410,000	0	0	0	0	0	410,000		1,550,000	
委員等旅費	516,730	0	0	4,115,139	0	0	0	0	0	4,631,869		6,487,469	
会議費	0	0	0	48,870	0	0	0	0	0	48,870		313,326	
講師謝金	40,000	0	0	4,752,000	0	0	0	0	0	4,792,000		6,496,000	
講師旅費	39,400	0	0	5,591,622	0	0	0	0	0	5,631,022		8,084,932	
実演費	0	0	0	396,530	0	0	0	0	0	396,530		22,155,950	
説明員旅費	0	0	0	10,756,420	0	0	0	0	0	10,756,420		15,188,414	
試験費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		4,670,261	
認定費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		592,900	
調査費	0	43,861,640	0	0	4,207,390	0	0	0	0	48,069,030		50,378,296	
備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		265,001	
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		4,069,549	
梱包運送費	0	0	0	1,193,967	60,968	0	0	0	0	1,254,935		12,667,838	
装飾費	0	0	0	26,544,807	0	0	4,043,600	0	0	30,588,407		70,075,908	
内装費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		9,064,799	
職員旅費	0	757,909	0	1,652,391	10,014	0	0	0	0	2,420,314		5,984,736	
印刷費	0	0	0	127,820	0	0	0	0	0	127,820		3,766,697	
写真撮影費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		184,800	
通信運搬費	181,152	101,250	8,128	2,310,730	139,830	123,374	14,785	0	0	2,879,249		5,288,253	
消耗品費	18,080	17,433	1,342	996,057	22,616	1,342	1,790	0	0	1,058,660		4,014,949	
雑役務費	222,546	171,786	258,270	9,829,151	22,907,665	16,512	22,017	134,388	0	33,562,335		68,951,826	
清掃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		2,712,612	
警備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		352,000	
保険料	0	0	0	627,950	0	0	0	0	0	627,950		1,197,930	
試作費	0	0	0	57,600	0	0	0	0	0	57,600		113,018	
新規従事者支援費	22,590,000	0	0	0	0	0	0	0	0	22,590,000		22,590,000	
栄典費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		20,774	
研修会開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		190,460	
証紙等製造費	0	0	0	0	0	1,367,345	0	0	0	1,367,345		1,367,345	
イベント開催費	0	0	0	34,999,580	0	0	0	74,793,415	0	109,792,995		111,006,795	
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		27,090	
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		880,000	
租税公課	0	0	0	92,400	12,000	0	0	0	0	104,400		265,400	
備品等処分損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		256,721	
減価償却費	0	0	0	30,434	54,042	0	0	0	0	84,476		3,635,067	
雑費	0	0	0	215,551	58,060	0	0	770	0	274,381		274,381	

科 目	その他会計										法人会計	合計
	後継者	コンサル	ネットワーク	需要開拓展示	海外展開	伝統証紙	くらし展	連携推進	共通	小計		
管理費											72,141,732	72,141,732
役員報酬											2,251,100	2,251,100
職員給与											7,786,209	7,786,209
法定福利費(役職員)											1,971,794	1,971,794
退職給付費用											657,603	657,603
賞与引当金繰入額											1,130,080	1,130,080
借料及び損料											38,748,934	38,748,934
委員等旅費											1,995,380	1,995,380
会議費											52,656	52,656
光熱水料											1,681,435	1,681,435
職員旅費											430,628	430,628
通信運搬費											151,395	151,395
消耗品費											159,543	159,543
雑役務費											8,775,897	8,775,897
清掃料											1,150,164	1,150,164
交際費											15,000	15,000
厚生費											422,796	422,796
租税公課											3,308,414	3,308,414
備品等処分損											514,462	514,462
減価償却費											58,113	58,113
雑費											880,129	880,129
<b>経常費用計</b>	26,837,405	48,964,990	2,486,965	160,520,813	38,492,495	2,799,650	4,455,395	75,301,776	0	359,859,489	72,141,732	950,929,532
当期経常増減額	△ 9,441,189	△ 2,445,368	△ 1,230,370	△ 4,963,070	△ 3,416,677	△ 1,245,907	△ 1,610,569	4,791,677	0	△ 19,561,473	14,484,227	6,712,498
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,441,189	△ 2,445,368	△ 1,230,370	△ 4,963,070	△ 3,416,677	△ 1,245,907	△ 1,610,569	4,791,677	0	△ 19,561,473	14,484,227	6,712,498
一般正味財産期首残高												43,988,342
一般正味財産期末残高												50,700,840
II 指定正味財産増減の部												
① 基本財産収入											10,000	10,000
② 基本財産評価損益											△ 27,164,000	△ 27,164,000
③ 受取寄附金										0	10,544,855	10,544,855
当期指定正味財産増減額										0	△ 16,609,145	△ 16,609,145
指定正味財産期首残高												721,469,000
指定正味財産期末残高												704,859,855
III 正味財産期末残高												755,560,695

財 産 目 録  
令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
<b>I 資産の部</b>	
<b>1. 流動資産</b>	
現金	462,053
銀行預金	37,793,160
貯蔵品	1,267,847
未収金	88,347,007
前払金	445,823
仮払金	1,860,185
流動資産合計	130,176,075
<b>2. 固定資産</b>	
<b>(1) 基本財産</b>	
投資有価証券	408,460,000
銀行預金	192,960,000
普通預金(三菱UFJ銀行他)	92,895,000
基本財産合計	694,315,000
<b>(2) 特定資産</b>	
退職給付引当資産	13,085,002
被災産地支援資産	10,544,855
特定資産合計	23,629,857
<b>(3) その他の固定資産</b>	
建物附属設備	1,743,434
什器備品	33,145,748
電話加入権	128,616
保証金	1,418,100
その他の固定資産合計	36,435,898
固定資産合計	754,380,755
<b>資産合計</b>	884,556,830
<b>II 負債の部</b>	
<b>1. 流動負債</b>	
未払金	86,840,738
預り金	1,402,903
前受金	369,110
仮受金	212,830
賞与引当金	6,631,926
流動負債合計	95,457,507
<b>2. 固定負債</b>	
退職給付引当金	33,538,628
固定負債合計	33,538,628
<b>負債合計</b>	128,996,135
<b>正味財産</b>	755,560,695

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…決算時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物附属設備・什器備品…定額法によっている。

無形固定資産

定額法によっている。

なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、過去の貸倒実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 …

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 …

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	331,870,000	296,714,000	27,164,000	601,420,000
銀行預金	389,599,000	10,000	296,714,000	92,895,000
小計	721,469,000	296,724,000	323,878,000	694,315,000
特定資産				
退職給付引当資産	47,451,469		34,366,467	13,085,002
運営強化基金資産	50,000,000	0	50,000,000	0
被災産地支援資産	0	10,544,855	0	10,544,855
小計	97,451,469	10,544,855	84,366,467	23,629,857
合計	818,920,469	307,268,855	408,244,467	717,944,857

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	601,420,000	(601,420,000)	-	-
銀行預金	92,895,000	(92,895,000)	-	-
小計	694,315,000	(694,315,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	13,085,002	-	-	(13,085,002)
被災産地支援資産	10,544,855	(10,544,855)	-	-
小計	23,629,857	(10,544,855)	(0)	(13,085,002)
合計	717,944,857	(704,859,855)	(0)	(13,085,002)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,793,348	49,914	1,743,434
什器備品	72,579,499	39,433,751	33,145,748
合計	74,372,847	39,483,665	34,889,182

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国庫補助金	経済産業省	0	696,728,439	696,728,439	0	—
合計		0	696,728,439	696,728,439	0	

6. その他

(1)退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

②退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

退職給付債務	33,538,628
退職給付引当金	33,538,628

③退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	3,859,161
退職給付費用	3,859,161

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

7. 実施事業資産

実施事業資産は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高
建物附属設備	1,743,434
什器備品	32,632,374
合計	34,375,808

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	7,186,623	6,631,926	7,186,623	0	6,631,926
退職給付引当金	64,045,934	3,859,161	34,366,467	0	33,538,628

# 監査報告書

令和6年6月3日

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会  
代表理事 原 田 元 殿

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

監事 阿久津 正 志 ㊞

監事 池 田 喜 政 ㊞

監事 畝 井 俊 樹 ㊞

一般財団法人として令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)における一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の業務および財産の状況ならびに公益目的支出計画の実施状況について、法令および定款に基づき監査を行ったので、次の通り報告する。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて理事の業務遂行の妥当性を検討した。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表、および関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きを用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事実に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の業務執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表及び財産目録は、会計帳簿の記録金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。

以上